



リコーデジタルサイネージ

操作マニュアル
(タッチコンテンツ制作編)

Version 2.9.0

この操作マニュアルでは、ユーザーがWindows/Mac OSの基本操作（ウインドウの操作やキーボード、マウスのクリック、ダブルクリック等の操作）ができることを前提に記述しております。

Windows/Mac OSの基本操作については、パソコンに付属しているマニュアル等をご参照ください。

ダイアログ



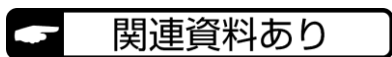
特定操作時の情報入力画面として表示されます。OKボタンを押すと入力内容によりアラートが表示されます。「×」もしくはキャンセルボタンを押すと閉じられます。

アラート



特定操作後の確認もしくはエラー時に表示されます。OKもしくはキャンセルボタンが表示されており、押すとアラートが閉じられます。

以下のマークがある場合、別ページに詳しい情報や資料があります。



特記事項

■動作環境

タッチコンテンツ制作編の各画面を操作するための動作環境は以下となります。

Windows

■システム要件

Windows 10

■ブラウザ要件

Microsoft Edge™

Google Chrome

■画面解像度

1280 × 800 以上

MacOS

■システム要件

MacOS 10.12

■ブラウザ要件

Safari

■画面解像度

1280 × 800 以上

■条件事項

- 1) ページ最大 ： 4 0 0 ページ
1ページに紐付けられるページ数の制限なし
並べられるのは最大10列まで（横）、行方向（縦）には制限なし
- 2) コンテンツ容量合計： 4 , 0 9 6 MB
(保存しながら確認してください。コンテンツのプロパティで容量は確認できます。)
- 3) 1コンテンツあたりの容量： 5 1 2 MB
- 4) 動画音声：再生可能

目次

はじめに	1
推奨動作環境及び条件事項	2
目次	3
タッチコンテンツ制作編 画面一覧	4
1 ログイン画面	5
2 メニュー画面	6
3 タッチコンテンツ一覧画面	7
3-1 画面説明	7
3-2 コンテンツプロパティ	8
3-3 コンテンツ検索機能	1 2
3-4 コンテンツ新規作成	1 3
4 タッチコンテンツ編集画面	1 4
4-1 画面説明	1 4
4-2 ヘッダメニュー	1 5
4-3 コンテンツ設定エリア	1 6
4-4 ページ編集エリア	1 8
4-5 ページについて	2 1
4-6 オブジェクトについて	2 2
4-7 レイアウト編集エリア	2 3
付録 プロパティ設定詳細	3 1
付録 ダイアログ	3 7
5 タッチコンテンツの多言語化	3 9
6 配信設定	4 8
7 タッチコンテンツ操作ログの取得	5 0

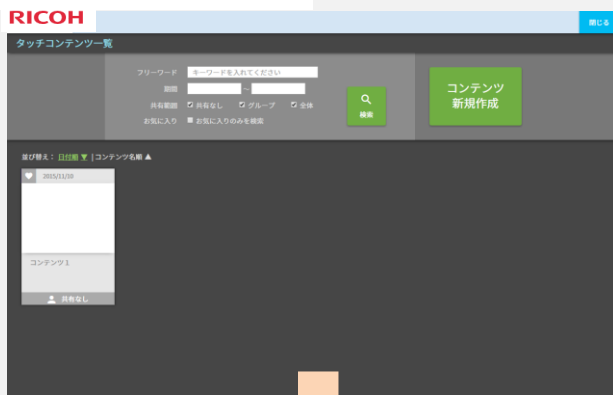
①ログイン画面



②メニュー画面



③タッチコンテンツ一覧画面



④タッチコンテンツ編集画面



このマニュアルでご説明する画面一覧です。

①ログイン画面

タッチコンテンツ制作の機能をお使いいただくためには、ログインが必要です。お持ちのユーザーIDとパスワードを入力してください。

②メニュー画面

タッチコンテンツ制作機能を利用するためのメニュー画面となっています。



このマニュアルでは「タッチコンテンツ制作」機能のみの解説となります。

③タッチコンテンツ一覧画面

これまで作成したタッチコンテンツが一覧で表示されます。コンテンツ新規作成ボタンを押下する または 既存のコンテンツを選択することで、タッチコンテンツの新規作成・編集ができます。

④タッチコンテンツ編集画面

画面構成要素や遷移の編集、使用素材のアップロードなど、タッチコンテンツの編集作業を行うための画面です。

RICOH Digital Signage

① ユーザーIDを入力
パスワードを入力

☐ ユーザー情報を保存

② ログイン

③

お知らせ

リコーデジタルサイネージの最新情報を掲載しております。
リリース情報や導入事例情報は、こちらからご覧いただけます。 <http://www.ricoh.co.jp/signage/news/>

2019/03/08
サーバーメンテナンス終了のお知らせ 2019年3月5日(火)22:00から行っておりましてリコーデジタルサイネージのメンテナンスが終了いたしましたので、お知らせいたします。

2019/02/27
サーバーメンテナンスのお知らせ この度、下記の日時にてリコーデジタルサイネージサーバーのサーバーメンテナンスを行いますので、お知らせいたします。 2019年3月5日(火)22:00～2019年3月6日(水)6:00 ※詳細は以下のWebページをご覧ください。
<http://www.ricoh.co.jp/signage/support/maintenance/>

2018/10/29
障害復旧のお知らせ 2018年10月29日にリコーデジタルサイネージのサーバー障害が発生し、お詫言申し上げます。

4
Version 1.8.0

ログイン成功
TOP画面へ

RICOH Digital Signage

システム管理 操作マニュアル

スケジュール設定とコンテンツ管理

コンテンツ制作

タッチコンテンツ制作

素材ファイル管理

無料素材

フォーマット変換

ログイン失敗
アラート表示

!

ユーザーIDまたはパスワードが違います

OK

■ログイン

タッチコンテンツ制作の機能を使用するには、ユーザーID・パスワードでのログインが必要です。

①**ユーザーID・パスワード**
ブラウザからログイン画面にアクセスし、ユーザーID・パスワードを入力します。

②**ログインボタン**
正しいユーザーID・パスワードを入力し、ログインボタンをクリックするとTOP画面へ遷移します。

ユーザーID・パスワードが正しくないもしくは未入力の場合はアラートが表示されますので、もう一度入力し直してください。

③**お知らせ**
リコーデジタルサイネージのアップデート情報などを表示します

④**バージョン**
お使いのアプリのバージョン情報



タッチコンテンツ
一覧画面へ



■メニュー画面

メニュー画面は、リコーデジタルサイネージの各種機能にアクセスするための総合的なスタート画面となっています。



このマニュアルでは「タッチコンテンツ制作」のみの解説となります。

タッチコンテンツ制作ボタンを押すとタッチコンテンツ一覧画面へと遷移します。

3-1 画面説明



コンテンツにマウスカーソルを重ねて拡大
(コンテンツプロパティの表示)

■タッチコンテンツ一覧画面

タッチコンテンツ一覧画面では、コンテンツの新規作成および制作したコンテンツの一覧表示から編集・コピー、配信等、コンテンツの様々な管理が行えます。

①検索機能エリア

保存した制作コンテンツを検索するため、検索条件を入力するエリアです。

②コンテンツ一覧表示エリア

最初は最大3行分のコンテンツが表示されています。一覧表示されているコンテンツにマウスカーソルを重ねると、「コンテンツプロパティ」と呼ばれる拡大ウィンドウを表示します。

③コンテンツ新規作成ボタン

新規のタッチコンテンツ編集画面に遷移します



関連資料あり

・ 3-2 コンテンツプロパティ

3-2 コンテンツプロパティ



■コンテンツプロパティ



■コンテンツプロパティ

一覧表示されているコンテンツにマウスカーソルを重ねると「コンテンツプロパティ」が表示されます。マウスカーソルをコンテンツ上から外すと閉じます。

①コンテンツ画像

コンテンツ内のトップページの画面を表示しています。画像をクリックするとコンテンツ編集画面へ遷移します。

②コンテンツ容量

コンテンツの容量が表示されています。

③お気に入り追加ボタン

クリックすると、お気に入りとして登録されます。

④共有範囲

ラジオボタンを選択することで共有範囲を変更できます。

⑤コピーボタン

コンテンツを複製登録します。

⑥別名で作成ボタン

コンテンツを複製して編集画面が開きます。

⑦ダウンロードボタン

コンテンツをzip圧縮した状態でダウンロードします。

⑧削除ボタン

コンテンツが削除されます。

⑨編集ボタン

コンテンツ編集画面へ遷移します

⑩配信ボタン

コンテンツを配信スケジュール管理画面に配信します。

各機能の詳細は次ページ以降で説明します。

3-2 コンテンツプロパティ



②お気に入り追加（登録数制限なし）

お気に入りに登録されたコンテンツは、ハートマークがオレンジ色になります。



③共有範囲

- ・共有なし…コンテンツを共有しません。
- ・グループ…コンテンツをグループ内で共有します。
- ・全体…コンテンツを全体で共有します。



■機能説明

①コンテンツ画像

コンテンツ内のトップページの画面を表示しています。画像をクリックするとコンテンツ編集画面へ遷移します。

②コンテンツ容量

コンテンツ容量が表示されます。

③お気に入りに追加ボタン

ボタンをクリックするとオレンジ色に変化し、お気に入りとして登録されます。コンテンツ一覧画面のコンテンツ一覧表示エリアの左上にあるハートマークも同様オレンジ色に変化します。

再びクリックするとお気に入りが解除されます。

④共有範囲

共有範囲を変更できます。

- ・共有なし
- ・グループ
- ・全体

をラジオボタンで選択することができます。

3-2 コンテンツプロパティ



名前	日付時刻	※HTMLファイル以外は触らないで下さい
en	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
ja	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
ko	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
scripts	2015/11/13 14:02	ファイル フォルダ
styles	2015/11/13 14:02	ファイル フォルダ
th	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
zh-hans	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
zh-hant	2015/11/13 14:01	ファイル フォルダ
data.js	2015/11/13 14:01	JS ファイル
index.html	2015/11/13 14:17	HTML ドキュメント

■機能説明

⑤コピーボタン

コンテンツをコピーします。

コピーされたコンテンツのタイトルは、元のタイトルの先頭に「コピー」と付加したものにになります。

※既にタイトル文字数が最大である場合は、末尾から削除されます
作成日はコピーした日付となります。

⑥別名で作成ボタン

コンテンツをコピーした上で、コンテンツ編集画面が開きます。

⑦ダウンロードボタン

コンテンツをダウンロードします。

コンテンツはZip圧縮された状態でダウンロードされます。
ダウンロードしたZipファイルを解凍し、中にあるHTMLファイル（index.html）をダブルクリックしてください。
標準ブラウザが起動し、実際の端末で動作している状況が擬似的に確認できます。

※HTMLファイル以外は触らないで下さい。
再生できなくなる可能性があります。

3-2 コンテンツプロパティ



■機能説明

⑧削除ボタン

ボタンを押すと確認アラートが表示され、OKを押すとコンテンツが削除されます。

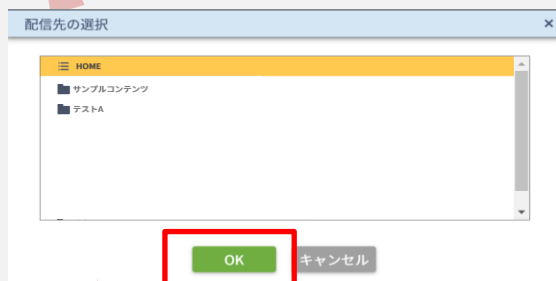
⑨編集ボタン

ボタンを押すと、コンテンツ編集画面に遷移します。

⑩配信ボタン

配信ボタンを押し、配信先を選択することで、指定したフォルダにコンテンツを配信できます。

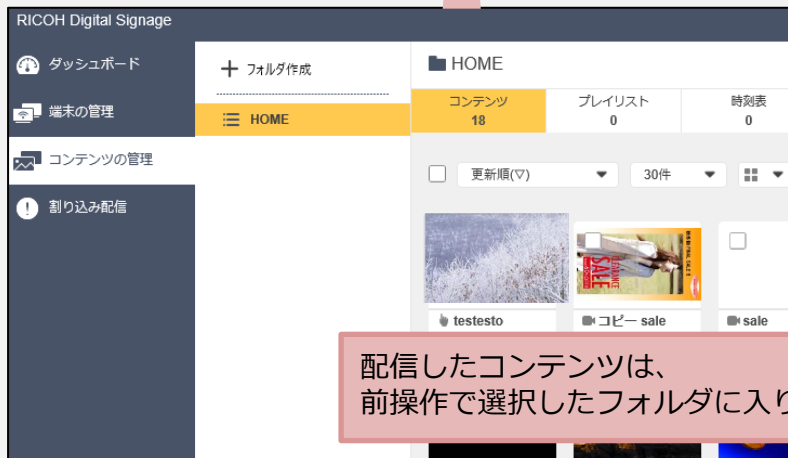
配信先を選択後、OKを押下



アラート表示
OKで削除



■配信スケジュール管理画面 コンテンツ一覧



配信したコンテンツは、前操作で選択したフォルダに入ります。

■ 検索機能

①検索ボタン

②フリーワード

キーワード検索することができます。
間にスペースを入れることで、
複数のキーワードで検索できます。
(OR検索)

③期間

タッチコンテンツの作成日で
期間を区切って検索すること
ができます。
(YYYY-MM-DD形式)

④共有範圍

タッチコンテンツに設定されている共有範囲で検索することができます。

⑤お気に入り

お気に入りに登録されたタッチコンテンツ（左上のハートマークがオレンジ色）のみを検索対象にできます。



③期間

入力欄をクリックするとカレンダーが表示され、日付が選択できます。手入力も可能です。(YYYY-MM-DD形式)
デフォルトでは期間は設定されていません。
期間を設定しない場合は全期間での検索となります。

3-4 コンテンツ新規作成



タッチコンテンツ一覧画面で「コンテンツ新規作成」ボタンを押す。

■ 新規タッチコンテンツ作成ダイアログ

新規タッチコンテンツ作成

① コンテンツタイトル

② 画面サイズ

③ タイムアウト 秒
画面放置後に自動でトップページへ戻るまでの秒数を入力します。標準は60秒です。

④ デフォルト言語

各項目を入力し、OKボタンを押下するとタッチコンテンツ編集画面に遷移します。



■ コンテンツ新規作成

「コンテンツ新規作成」ボタンを押下すると、「新規タッチコンテンツ作成」ダイアログが開きます。ダイアログに必要な情報を入力し、OKを押すとコンテンツ編集画面に進みます。

① コンテンツタイトル

コンテンツタイトル名称を入力します。

(全角半角計32文字まで)

※ハイフン、アンダーバーを除く、半角記号は使用不可です。

② 画面サイズ

画面サイズをプルダウンから選択し決定します。

デフォルトは1920×1080です。

③ タイムアウト

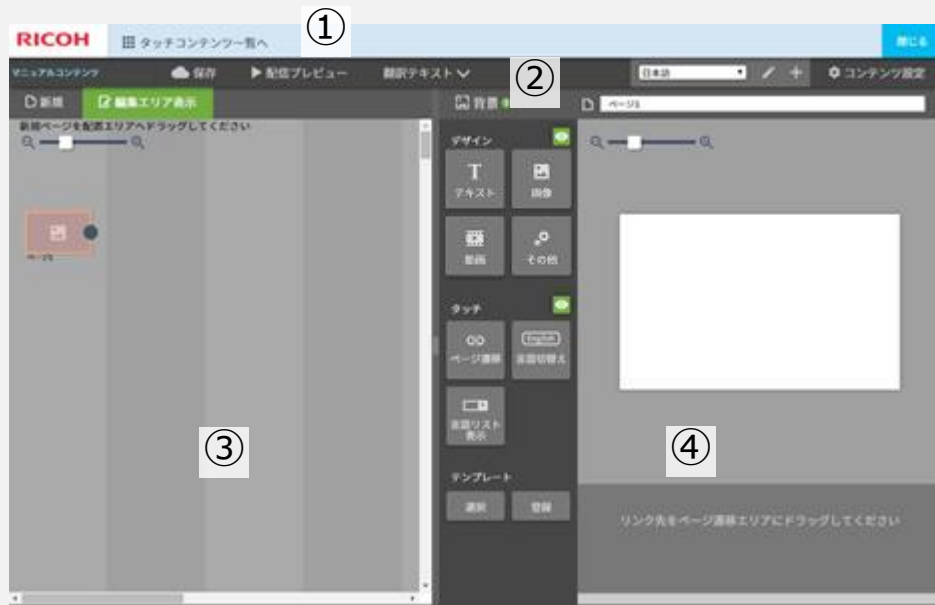
お客様がタッチ操作を行わず放置した場合に、自動でトップページに戻るまでの秒数を入力します。(10～86400秒、デフォルト60秒)

※タイムアウト設定にかかわらず、深夜0時にリロード(画面更新)が入ります。

④ デフォルト言語

デフォルト言語を選択します。現状は「日本語」のみです。

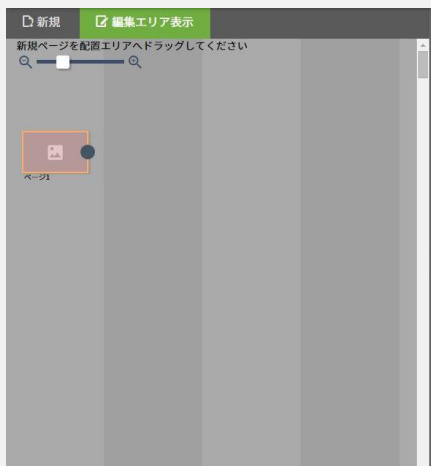
4-1 画面説明



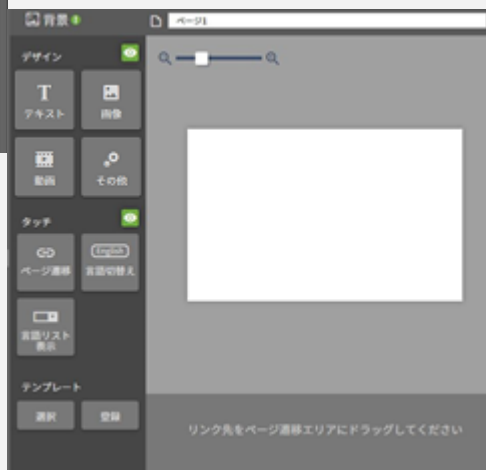
②コンテンツ設定エリア



③ページ編集エリア



④レイアウト編集エリア



■タッチコンテンツ編集画面

コンテンツ新規作成や編集を行う際に使用する画面です。コンテンツを構成する「ページ」の追加や紐付け、「ページ」内のレイアウト変更、言語の追加・表示なども行えます。

①ヘッダメニュー

- ・タッチコンテンツ一覧へ
- ・閉じるボタン

があります。

②コンテンツ設定エリア

コンテンツの名称や設定を変更したり、言語の追加・削除、制作したコンテンツのプレビューや保存ボタンなどがあります。

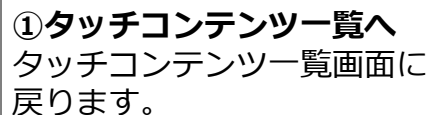
③ページ編集エリア

ページの追加や削除、ページとページのリンク等の編集ができるエリアです。

④レイアウト編集エリア

ページ内の背景やテキスト、画像、動画の配置等が行えます。配置したレイアウトをテンプレートとして登録し、他のページにも適用することができます。

■ヘッダメニュー



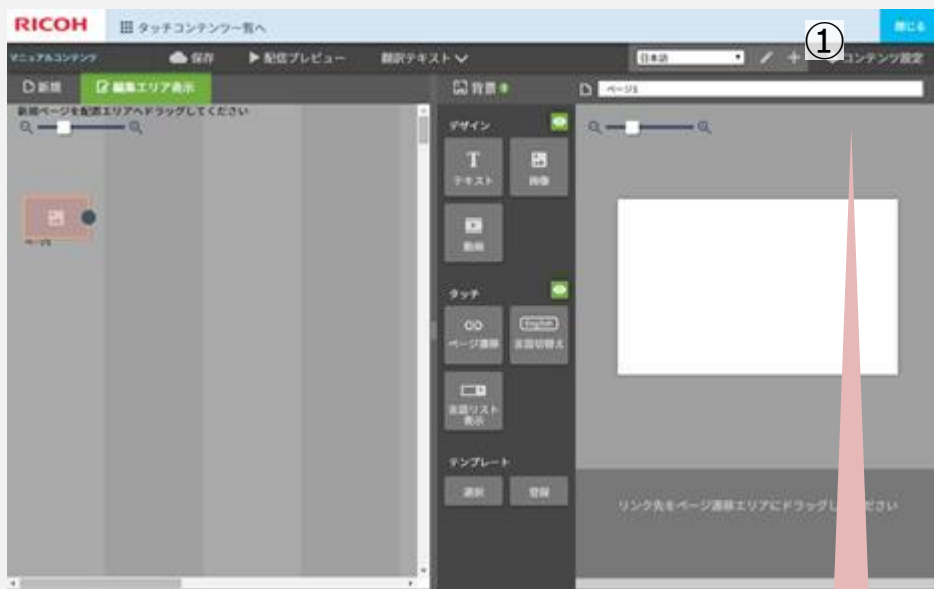
※コンテンツ編集中、保存せずにこのボタンを押した場合は、保存せず遷移する旨のアラートが表示されます。

②閉じるボタン
画面を閉じます。

タッチコンテンツ一覧画面へ



4-3 コンテンツ設定エリア コンテンツ設定



①コンテンツ設定ダイアログ
「コンテンツタイトル」と
「タイムアウト」のみ編集可能

コンテンツ設定

コンテンツタイトル

マニュアルコンテンツ

画面サイズ

1280 x 800

タイムアウト

60 秒

画面放置後に自動でトップページに戻るまでの秒数を入力します。標準は60秒です。

デフォルト言語

日本語

共通範囲

共有なし

OK

キャンセル

■コンテンツ設定エリア

このエリアにはコンテンツの基本的な設定と保存、配信プレビュー、翻訳・言語追加等、編集の前後における重要な機能をもったボタンが配置されています。

①コンテンツ設定

ボタンを押下すると、「コンテンツ設定」ダイアログを表示します。

新規作成時に「新規タッチコンテンツ作成」ダイアログで入力した情報の中から、

- ・コンテンツタイトル
- ・タイムアウト

のみを変更することが出来ます。画像サイズ・デフォルト言語は変更できません。

※コンテンツ設定エリアのうち、多言語化に関する部分は、付録：タッチコンテンツの多言語化をご覧ください。

4-3 コンテンツ設定エリア 保存／配信プレビュー

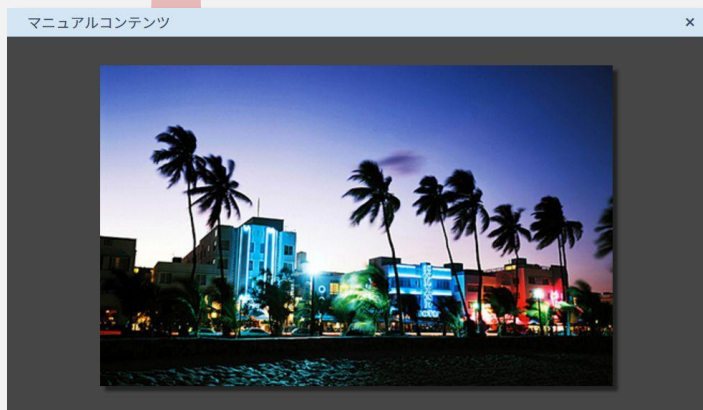
②保存

ボタンを押すとアラートが表示され、「OK」でコンテンツが保存される。



③配信プレビュー

ボタンを押すとプレビューダイアログが開き、その中で実際の動作が擬似的に確認できる。



■コンテンツ設定エリア

編集したコンテンツの「保存」と、実際に端末で再生した状態が擬似的に確認できる「配信プレビュー」の機能があります。

②保存

ボタンを押すと確認アラートが表示されます。

「OK」をクリックするとコンテンツを保存し、元の画面に戻ります。

キャンセルをクリックすると、保存せずに元の画面に戻ります。

③配信プレビュー

編集したコンテンツをプレビュー表示します。

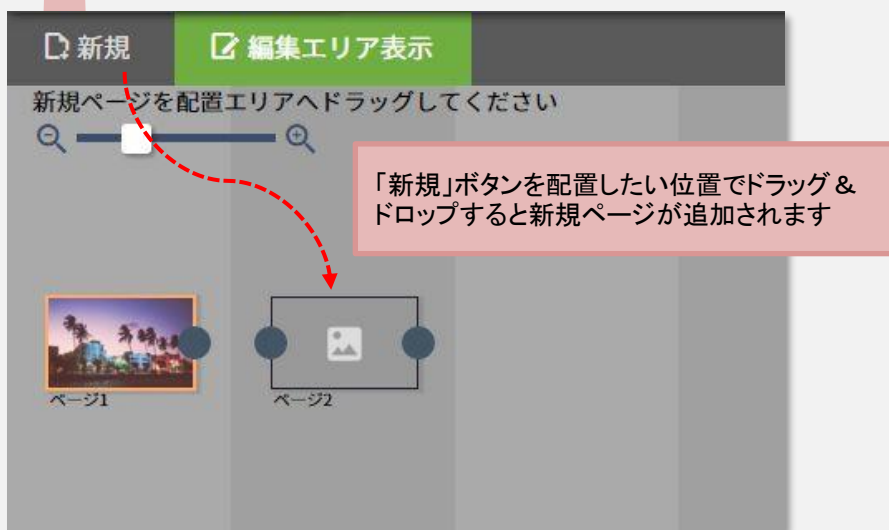
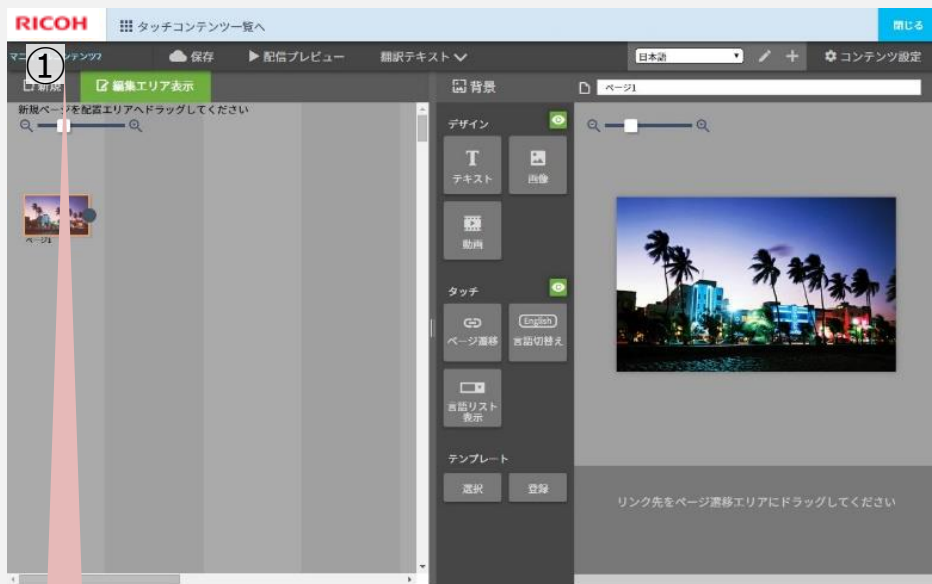
プレビューダイアログが開き、その中で実際の配信時と同様にタッチ操作による画面遷移や動画再生が行われます。

※THETA静止画・THETA動画は再生されません。

※タイムアウトは実行されません。

4 タッチコンテンツ編集画面

4-4 ページ編集エリア 新規ページ追加



■ページ編集エリア

新規ページの追加やページの遷移、ページとページの相関関係が設定・確認できるエリアです。

①新規ページ追加ボタン

新規にページを追加する際に使用します。

「新規」ボタンをページを配置したい位置までドラッグ＆ドロップしてください。
新規ページが追加されます。

4 タッチコンテンツ編集画面

4-4 ページ編集エリア 編集エリア表示拡大

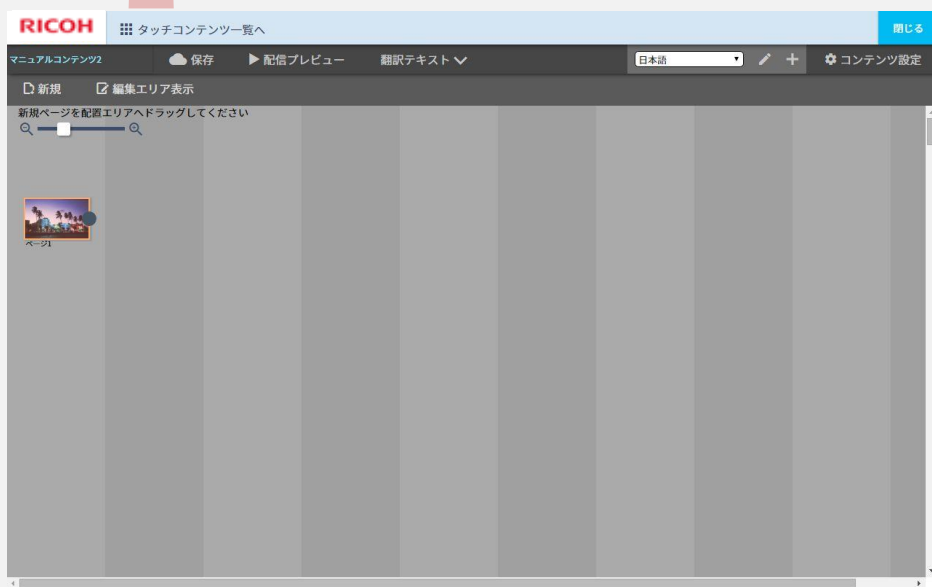
■ ページ編集エリア



②編集エリア表示ボタン

ボタンを押すと、ページ編集エリアが全体表示になります。
もう一度押すと、元に戻ります。

②編集エリア表示拡大ボタン
ボタンを押すと、画面右側の
レイアウト編集エリアが非表
示になり、ページ編集エリア
が全体に表示されます。
もう一度押すと、元のサイズ
に戻ります。



👉 関連資料あり

・ 4-5 ページについて

4 タッチコンテンツ編集画面

4-4 ページ編集エリア ページマップ



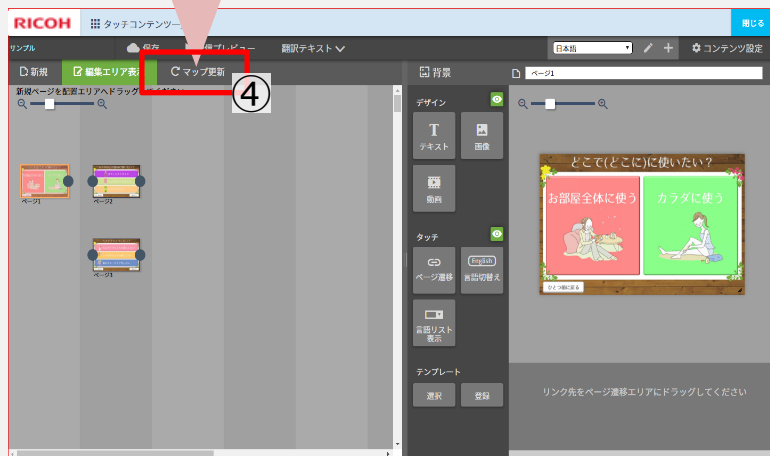
縮小



拡大



マップ更新



■ページ編集エリア

③サムネイルサイズの拡大・縮小

拡大縮小ボタンでページのサムネイルの表示サイズを変更できます。

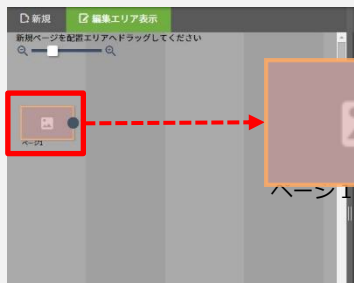
④マップ更新ボタン

ボタンを押すと各ページのサムネイル画像を更新します。

4-5 ページについて

■ ページについて

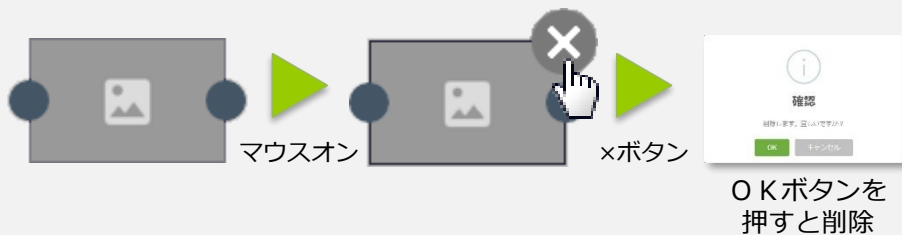
コンテンツ内に最大400ページまで配置可能
1ページに紐づけられるページ数は20ページまで
並べられるのは最大10列まで(横)、行方向(縦)には制限なし



コンテンツ新規作成時には
ページがひとつだけ表示されている
このページは移動・削除ともに不可
なお、この階層にはこのページ以外
登録できません。

■ ページの削除

ページサムネイルにマウスカーソルを載せると「×」ボタンが表示される
押すと確認アラートが表示され、OKすると削除される



■ ページの移動



ページサムネイルをドラッグして任意の場所でドロップする

■ ページの紐付け方・外し方



紐付け元ページ右側にある「●」ボタンをドラッグして紐付け先ページ左側「●」までもって行きドロップ
外す時は紐付け先側の「●」をドラッグし、何も無い場所にドロップします

■ 「ページ」について

「ページ」とは、コンテンツを構成する画面の単位です。

ページを複数作成し、ページ同士をつなげることで、ページ間の遷移を行えるようにします。

ここではページについての基本的な仕様・機能をご紹介します。

・ ページの削除

ページサムネイルにマウスカーソルを載せると「×」ボタンが表示される。

押すと確認アラートが表示され、OKすると削除されます。

・ ページの移動

ページサムネイルをドラッグして任意の場所でドロップする。ページに紐付いてるページがあれば、紐付いた状態で移動します。

・ ページの紐付け方・外し方

紐付け元ページ右側にある「●」ボタンをドラッグして紐付け先ページ左側「●」までもって行きドロップします。

外す時は紐付け先側の「●」をドラッグし、何も無い場所にドロップします。

4 タッチコンテンツ編集画面

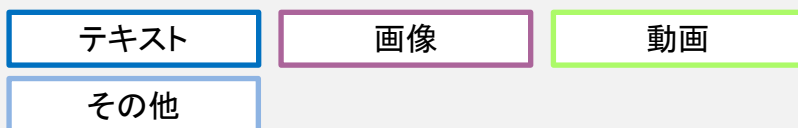
4-6 オブジェクトについて



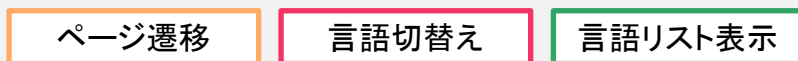
■色分け

オブジェクトは機能ごとに以下の通り、色分けされています
(デザイン系のオブジェクトはオンマウスした時、タッチ系のオブジェクトは常時、確認できます)

・デザイン系



・タッチ系



オブジェクトにオンマウスしたときには、以下の機能があります

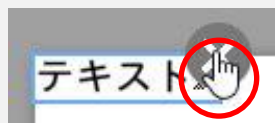
■リサイズ

右図のように枠の右下にオンマウスすると、両矢印のマークが出るのでそのままドラッグして調整してください。



■削除

右図のように枠の右上の×マークにオンマウスすると指マークが出るのでクリックするとアラートが出て、OKで削除します。



■入力・選択・変更

オブジェクトをクリックすると、そのオブジェクトに応じたダイアログが開き、テキスト入力や編集、画像や動画の選択等ができます。

■「オブジェクト」について

オブジェクトとはページ内を構成するひとつひとつのコンテンツの要素であり、様々な種類があります。

デザイン、タッチの各ボタンを押すことで追加され、リサイズや削除が可能です。

色分け

オブジェクトは種類ごとに色分け表示されています。
デザイン系のオブジェクトはオンマウスした時、タッチ系のオブジェクトは常時、確認できます。

リサイズと削除

オブジェクトにオンマウスするとリサイズ機能と削除機能が使用できます。
リサイズは右下にオンマウスするとカーソルが両矢印に変わるので、ドラッグしながら動かしサイズを変更できます。

削除はオンマウス時にオブジェクトの右上にある×ボタンを押すと、アラートが表示されてOKを押すと削除されます。

入力・選択・変更

オブジェクトをクリックするとそのオブジェクトに応じたダイアログが表示され、オブジェクトの編集ができます。

4 タッチコンテンツ編集画面

4-7 レイアウト編集エリア 背景



背景素材一覧ダイアログ



背景に設定した画像を選択し、OKボタンを押下します。
左上のアップロードボタンを押下することで、新たにファイルを上ロードすることもできます。

背景を削除

■背景を削除ボタン

背景を削除するには、右上の「背景を削除」ボタンを押下します。

確認アラートが表示されますので、OKボタンを押してください



■レイアウト編集エリア

ページ内へのテキストや画像、ページ遷移ボタンの追加など、レイアウトの変更・確認できるエリアです。

※レイアウト編集エリアのうち、多言語化に関する部分（言語切替え、言語リスト表示）は、P39「タッチコンテンツの多言語化」をご覧ください。

①背景ボタン

ページの背景を選択するボタンです。ボタンを押すと背景素材一覧ダイアログが表示されるので、画像を選択し、OKボタンを押してください。

背景が選択されていない状態では、ボタンの横に「！」が表示されます。



レイアウトから背景を削除するには、背景素材一覧ダイアログで「背景を削除」ボタンを押下してください。

背景素材一覧ダイアログから素材を削除するには、『素材ファイル管理』に戻ってそこから削除してください。

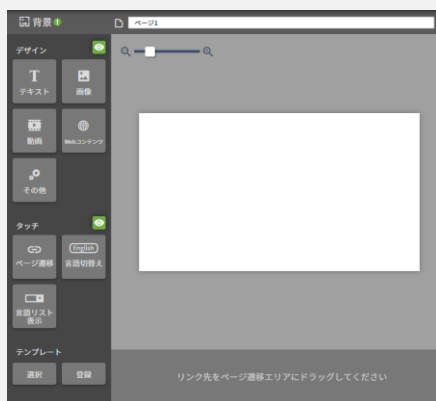
関連資料あり

・ダイアログ 背景素材一覧

4-7 レイアウト編集エリア ページ名入力



③デザイン・タッチ・テンプレートボタン



ON



OFF



このボタンをOFFにすると配置されたパーツが、非表示になります。

■レイアウト編集エリア

②ページ名入力ボックス

ページの名称が変更できます。

ボックスをクリックして、変更したい名称を入力、その後、ボックス以外の場所をクリックするとページ名が変更されます。

(全角半角計32文字まで、ハイフン、アンダーバー以外の半角記号は入力不可)

③デザイン・タッチ・テンプレートボタン

ページ内の画像やボタンの配置の変更・確認ができます。

※デザイン、タッチ、テンプレートの各ボタンの詳しい説明は次ページ以降をご参照ください

※動画・Webコンテンツ・THETA静止画・THETA動画は、1ページにそれぞれ1つずつ追加が可能です。



テキストを追加します

画像を追加します

動画を追加します

Webコンテンツを追加します。

その他のオブジェクト (THETA静止画/THETA動画) を追加します



ページ遷移のボタンを追加します

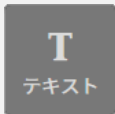
言語切替ボタンを追加します

言語切替プルダウンリストを追加します

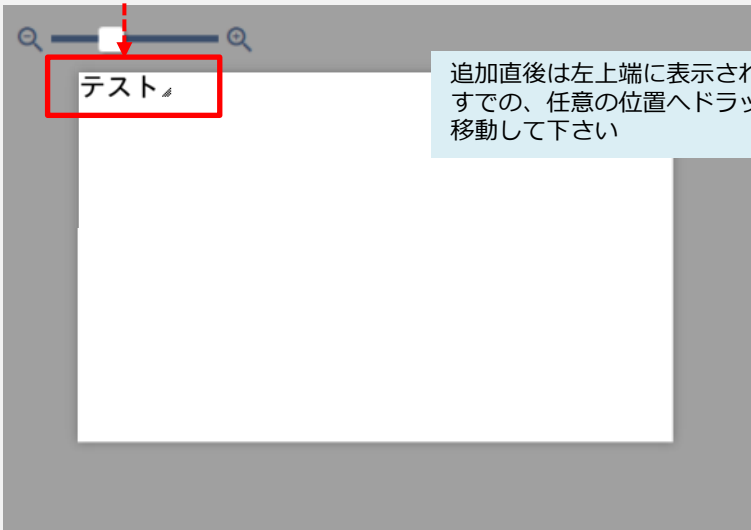
登録されているテンプレート一覧を表示します

現在のレイアウトをテンプレート一覧に追加します

4-7 レイアウト編集エリア テキスト



ページ内にテキスト枠を追加、配置するボタンです。テキストボタンを押すとテキストプロパティダイアログが表示されます。



追加直後は左上端に表示されていますので、任意の位置へドラッグして移動して下さい

■レイアウト編集エリア

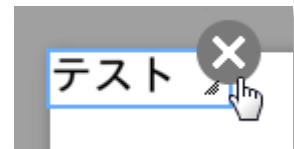
ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「テキスト」ボタンについて説明します。

・テキストボタン

テキストボタンを押すとテキストプロパティダイアログが開きます。テキスト入力ボックスにテキストを入力し、フォントや文字色、装飾などを設定して、OKを押すと入力したテキストがレイアウト編集エリア内のページに表示されます。

編集する際には表示されているテキストをクリック、編集時のテキストプロパティダイアログが開きます。

削除したい場合は表示されているテキストにマウスカーソルを乗せると「×」ボタンが表示され、マウスカーソルが手の形に変わるので、そのままクリックします。



削除確認アラートが表示され、OKを押すと削除されます。

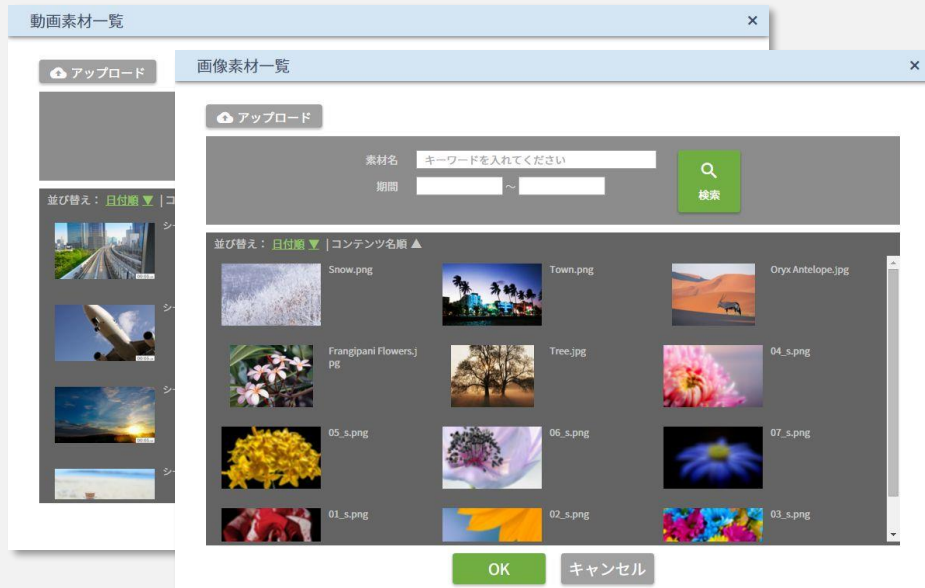
4-7 レイアウト編集エリア 画像／動画



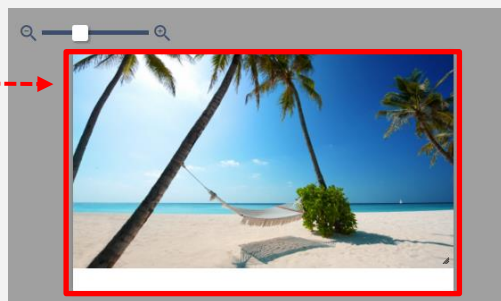
画像を追加するボタンです
画像ボタンを押すと画像素材一覧ダイアログが表示されます



動画を追加するボタンです
動画ボタンを押すと動画素材一覧ダイアログが表示されます
※動画は1ページあたり1つのみ追加できます



動画は常に最前面、および1ページにつき1つのみとなるので、このボタンは使用できません



■レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「画像」「動画」ボタンについて説明します。

・画像ボタン

・動画ボタン

ボタンを押すと素材一覧ダイアログが開きます。素材名や期間を指定し検索したり、並び替えて必要な素材をクリックして選択します。OKボタンを押すと選択した素材がレイアウト編集エリア内のページに表示されます。

編集する際には表示されている素材をクリックすると、編集時のテキストプロパティダイアログが開きます。

削除したい場合は表示されている画像・動画にマウスカーソルを乗せると「×」ボタンが表示され、マウスカーソルが手の形に変わるので、そのままクリックします。



削除確認アラートが表示され、OKを押すと削除されます。

[操作ボタンを表示する]へチェックを入れることで、動画操作ツールが表示されます。詳細は、P33~34「プロパティ設定詳細」を参照ください。

※動画のみの機能です。

👉 関連資料あり

- ・付録：プロパティ設定詳細
- ・付録：ダイアログ

4-7 レイアウト編集エリア Webコンテンツ



Webコンテンツを追加するボタンです。

ボタンを押下すると、Webコンテンツプロパティダイアログが表示されます。

Webコンテンツプロパティ

最前面へ 最背面へ 最大化 コピー

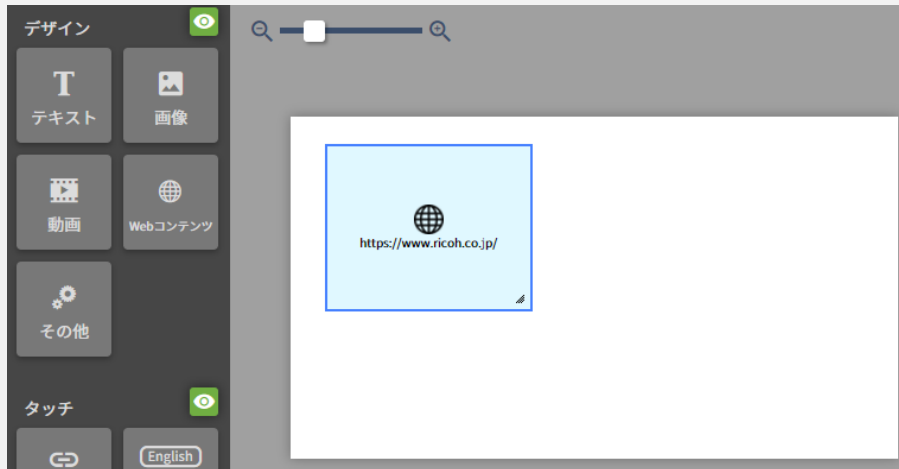
URL URL確認

タッチ操作の許可 ☒

操作ボタンの表示 ☐

※タッチコンテンツでのWebコンテンツ利用時のご注意
タッチコンテンツでのWebコンテンツはSTB Type2、RDS SH BOX、RDS POPシリーズでのみ表示可能です。
PC表示とサイネージ表示は異なりますので、実際の表示画面でご確認ください。

OK キャンセル



■レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「Webコンテンツ」ボタンについて説明します。

ボタンを押すとWebコンテンツプロパティダイアログが開きます。

URL入力欄に追加したいWebコンテンツのURLを入力してください。[URL確認]ボタンをクリックするとブラウザで表示を確認することができます。

[タッチ操作の許可]へチェックを入れることで、以下の操作が可能となります。

- ✓ 文字リンクでの画面遷移
- ✓ ボタンリンクでの画面遷移
- ✓ タッチでの画面スクロール
- ✓ 入力欄へのキーボード入力

[操作ボタンの表示]へチェックを入れることで、Webコンテンツ操作ツールが表示されます。詳細は、P35「プロパティ設定詳細」を参照ください。

オブジェクトにはWebコンテンツのアイコンとURLが表示されます。

オブジェクトをクリックすると、プロパティ設定ダイアログが開きます。その画面でオブジェクトの詳細を設定できます。

オブジェクトの編集や削除は、画像や動画オブジェクトと同様です。

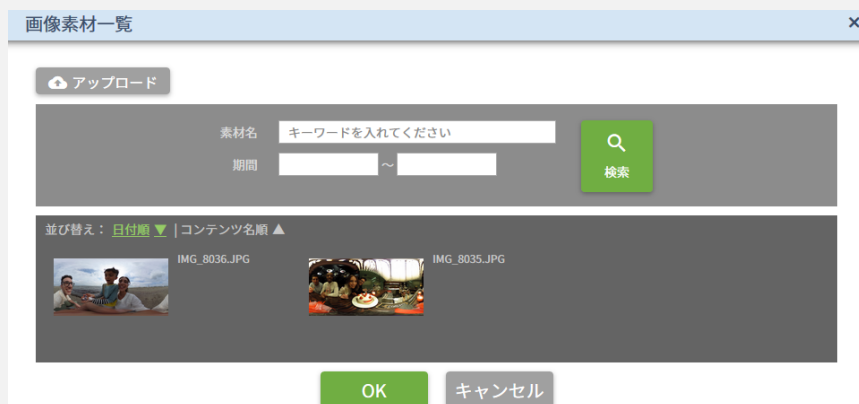
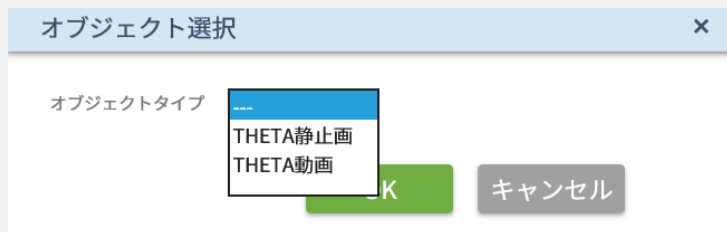
👉 関連資料あり
・付録：プロパティ設定詳細

4 タッチコンテンツ編集画面

4-7 レイアウト編集エリア その他



その他（THETA静止画・THETA動画）を追加するボタンです。ボタンを押下すると、オブジェクト選択ダイアログが表示されます。



■レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「その他」ボタンについて説明します。

ボタンを押すとオブジェクト選択ダイアログが開きます。「THETA静止画」または「THETA動画」を選択します。

選択したオブジェクト種類に従い、画像素材一覧ダイアログまたは、動画素材一覧ダイアログが開きます。

素材をクリックして選択し、OKボタンを押すと選択した素材が、オブジェクトとしてレイアウト編集エリア内のページに表示されます。

オブジェクトをクリックすると、プロパティ設定ダイアログが開きます。その画面でオブジェクトの詳細を設定できます。

オブジェクトの編集や削除は、画像や動画オブジェクトと同様です。

👉 関連資料あり

- ・付録：プロパティ設定詳細
- ・付録：ダイアログ

4 タッチコンテンツ編集画面

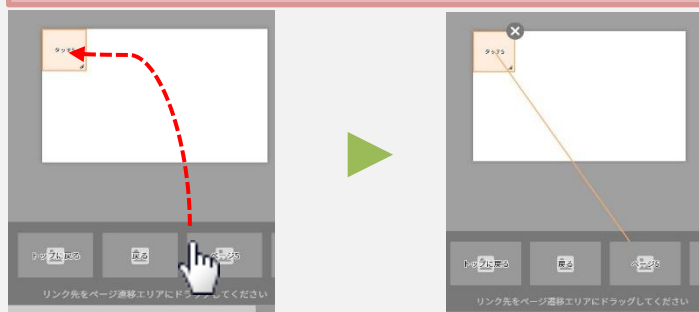
4-7 レイアウト編集エリア ページ遷移



ページ間の遷移オブジェクトを追加するボタンです。



■ ページ遷移プロパティの画面遷移を設定するもう一つの方法
レイアウト編集エリアの下にあるページのアイコンを
ページ遷移オブジェクトにドラッグ & ドロップしてください。



オンマウス時に
遷移先が視認
できます。

■ レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリ
ア左側のボタンのうち、
「ページ遷移」ボタンについ
て説明します。

・ ページ遷移ボタン

ボタンを押すとページ遷移プ
ロパティダイアログが開きま
す。
オブジェクト名と画面遷移を
入力しOKボタンを押下する
とページ遷移オブジェクトが
作成されます。

ページ遷移オブジェクトに画
像を設定できます。画像の
「素材選択」ボタンを押下す
ると、画像素材一覧ダイアロ
グが開き、画像を選択できま
す。

画面遷移のプルダウンには、
「トップに戻る」「戻る」お
よびそのページに紐づいてい
るページの名称が表示されま
す。
「全てのページを表示する」
にチェックを入れると、紐づ
いているページ以外も含めた
全ページが表示されます。



ページ遷移プロパティの画面
遷移は左記方法によっても設
定が可能です。

関連資料あり

・ 4-5 ページについて

4-7 レイアウト編集エリア テンプレート登録・選択

選択

登録されているテンプレートを選択し、そのレイアウト内のオブジェクト構成を移すことができます。

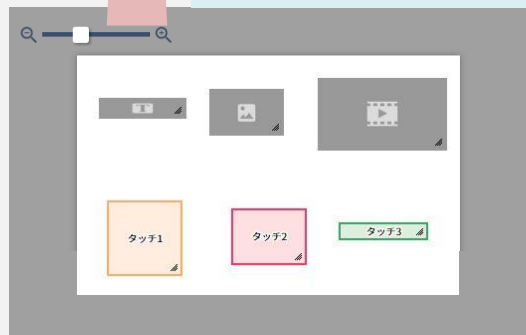
登録

現在作成しているレイアウト内のオブジェクト構成をテンプレートとして保存することができます。

■テンプレート選択



テンプレートを選択すると、現在編集中のページのレイアウトがテンプレートの内容で更新されます。



■テンプレート登録

登録ボタンを押すと、完了アラートが表示され、テンプレートに追加



テンプレートとして登録しました。

OK

■レイアウト編集エリア

テンプレートとは作成したページ内の画像やテキストのレイアウトを保存したものです。

テンプレートとして登録しておくことで、作成したページのレイアウトを別のページに反映することができます。ただし、保存されるのはレイアウトのみで、実際の画像やテキストは除かれますので、テンプレートを反映したページでは再度、選択・入力し直す必要があります。

・テンプレート選択

ボタンを押すと、テンプレートダイアログが表示されます。

※表示されるテンプレートはコンテンツと同じ画面サイズのみとなります。

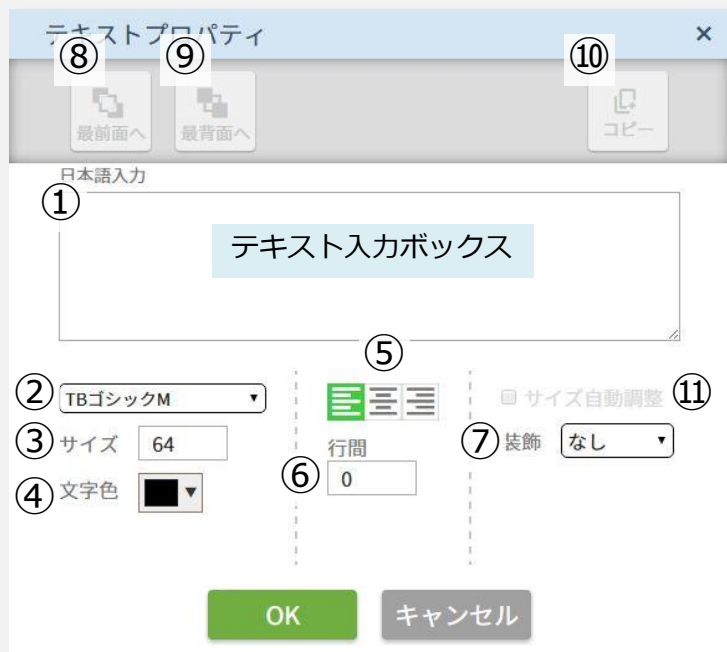
一覧表示からレイアウトを反映させたいテンプレートを選択し、OKボタンを押すと、現在編集のページが、テンプレートのレイアウトの通り、オブジェクトが配置されます。※テンプレートを反映した場合、選択していた画像や入力していたテキストは削除されます。

・テンプレート登録

登録ボタンを押すと、完了アラートが表示され、現在編集しているページのレイアウトがテンプレートとして保存されます。

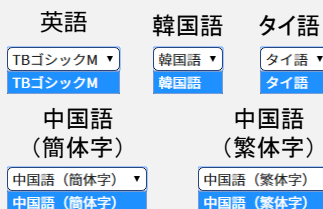
付録：プロパティ設定詳細

テキストプロパティ（デフォルト言語）



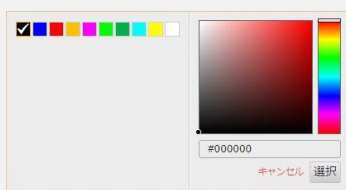
②フォント

日本語フォントは10種類
日本語以外は各1種類のみ



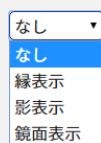
④文字色

カラーパレットが開きます
カラーコード指定が可能



⑦装飾

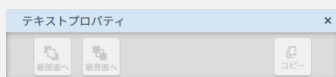
装飾は3種類



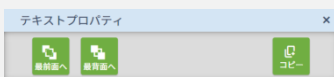
⑧、⑨、⑩

編集時のみ変更可能

新規追加時



編集時



■テキストプロパティ

デフォルトのテキストを追加・変更する際に表示される入力画面です。

①テキスト入力ボックス

表示したいテキストを入力します。全角・半角500文字まで
※フォントサイズなどによって入力できる文字数は異なります。

②フォント

日本語フォントのみ10種類。
その他の言語は1種類。

③サイズ

1～288の間で調整できます。

④文字色

プルダウンをクリックするとカラーパレットが開きます。
カラーコードでも指定が可能です。

⑤文字位置

右寄せ、中央揃え、左寄せから選択して下さい。

⑥行間

行間は0～999まで設定が可能です。

⑦装飾

装飾は3種類あります
各装飾ごとに設定事項が異なります。

⑧最前面へ

最前面に移動します。

⑨最背面へ

最背面に移動します。

⑩コピー

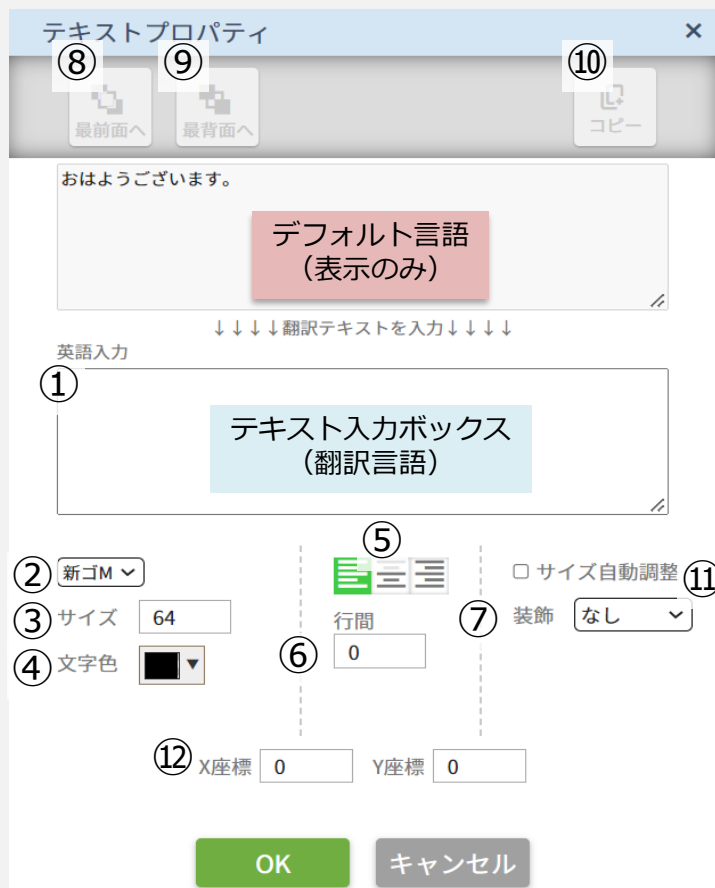
テキストオブジェクトをコピーして配置します。

⑪サイズ自動調整

デフォルト言語では使えません。

付録：プロパティ設定詳細

テキストプロパティ（他言語編集時）

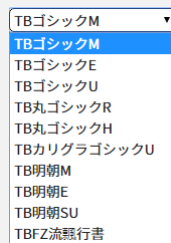


②フォント

日本語フォントは10種類
日本語以外は各1種類のみ

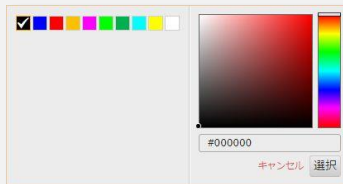


日本語



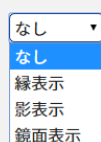
④文字色

カラーパレットが開きます
カラーコード指定が可能



⑦装飾

装飾は3種類



■テキストプロパティ

追加言語のテキストを追加・変更する際に表示される入力画面です。

①テキスト入力ボックス

表示したいテキストを入力します。
全角・半角500文字まで
※フォントサイズなどによって入力できる文字数は異なります。

②フォント

日本語フォントのみ10種類
その他の言語は1種類

③サイズ

1～288の間で調整できます。

④文字色

プルダウンをクリックするとカラーパレットが開きます。
カラーコードでも指定が可能です。

⑤文字位置

右寄せ、中央揃え、左寄せから選択して下さい。

⑥行間

行間は0～999まで設定可能です。

⑦装飾

装飾は3種類あります
各装飾ごとに設定事項が異なります。

⑧最前面へ

⑨最背面へ

⑩コピー

※デフォルト言語以外の場合には使用できません。

⑪サイズ自動調整

チェックを入れるとサイズ内いっぱいに表示されるよう、文字の大きさが変更されます。

⑫座標指定

テキストの座標指定が可能です。
～設定条件～

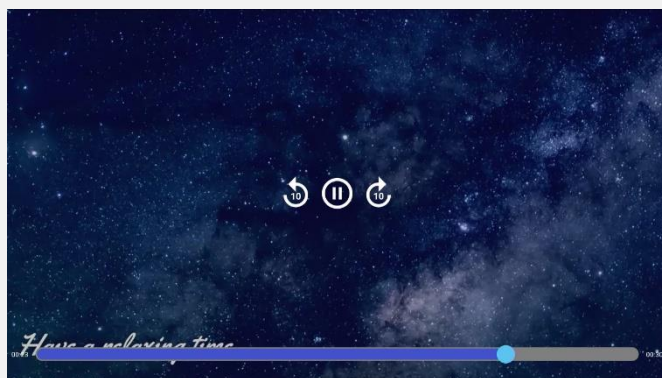
- ・X座標に指定可能な値：
0～[画面の幅 - オブジェクトの幅]
- ・Y座標に指定可能な値：
0～[画面の高さ - オブジェクトの高さ]

付録：プロパティ設定詳細

動画・画像プロパティ



(参考) 動画操作ツール



■ 画像・動画プロパティ

レイアウトマップ上に配置されている画像・動画パーツをクリックすると表示されます。

～扱える素材について～

- ・ 動画：MP4
- ・ 画像：PNG, JPG

※MP3等の音声のみは扱えません。

① 最前面へ（画像のみ）

全オブジェクトの最前面へ移動します。

※動画は必ず最前面になります。

② 最背面へ（画像のみ）

全オブジェクトの最背面へ移動します。

※動画は必ず最前面になります。

③ コピー（画像のみ）

オブジェクトを複製し、選択した状態にします。

※動画は1ページに1つしか使えないので複製できません。

④ 素材選択ボタン

素材を選択します。

素材一覧ダイアログが表示されます。

⑤ 選択済み画像サムネイル

選択されている画像をサムネイル表示しています。

⑥ 再生終了時の動作（動画のみ）

選択肢は以下の3つです。

① ループ再生

動画を繰り返し再生します。

② 最終画面で停止する

動画再生終了後、最終画面の表示がそのまま残ります。

③ 動画を非表示にする

動画再生終了後、動画を非表示にします。



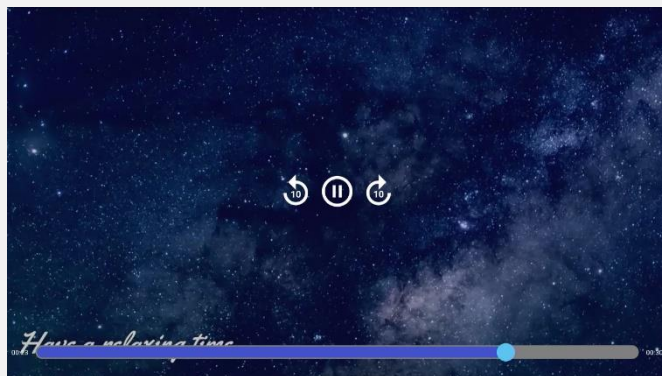
関連資料あり

- ・ 素材一覧ダイアログ

動画・画像プロパティ



(参考) 動画操作ツール



⑦タイムアウト（動画のみ）

タッチコンテンツのタイムアウト時間が動画の再生時間より短い場合に、動画を最後まで放映するかを選択できます。なお、タイムアウトを選択してもタッチコンテンツのタイムアウト時間が動画の再生時間より長い場合はタイムアウト時間でトップページに戻ります。

⑧操作ボタン（動画のみ）

動画領域をタッチした際に、操作ボタンを表示させるかを決定します。
（操作ボタン：再生/停止・10秒戻る/進む・シークバー）

⑨座標/サイズ設定

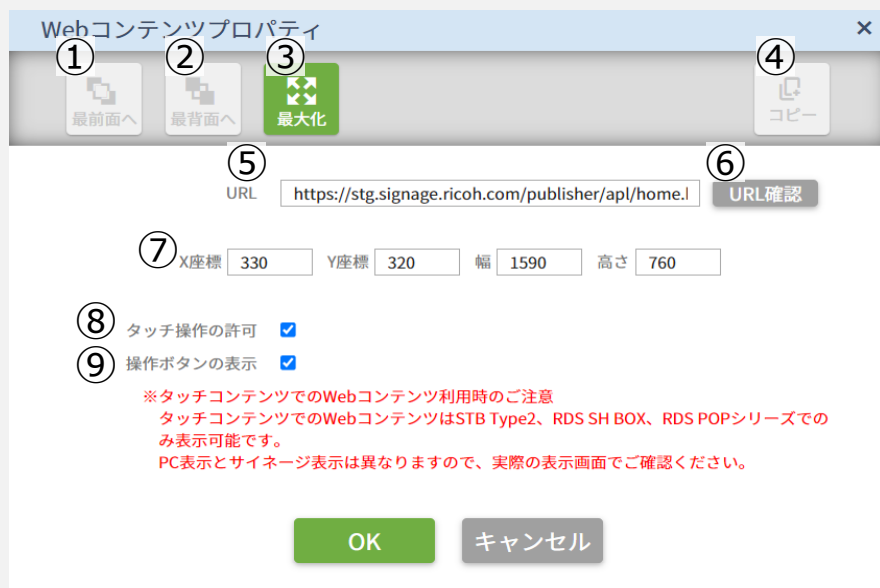
コンテンツの座標/サイズを指定できます。

～設定条件～

- ・X座標に指定可能な値：
0～[画面の幅 - オブジェクトの幅]
- ・Y座標に指定可能な値：
0～[画面の高さ - オブジェクトの高さ]
- ・画像、動画どちらも縦横比固定
- ・幅と高さ指定可能な値：
[15px] 以上 [画面サイズ] 以下

付録：プロパティ設定詳細

Webコンテンツプロパティ



Webコンテンツプロパティ

① 最前面へ ② 最背面へ ③ 最大化 ④ コピー

⑤ URL ⑥ URL確認

⑦ X座標 Y座標 幅 高さ

⑧ タッチ操作の許可 ☒

⑨ 操作ボタンの表示 ☒

※タッチコンテンツでのWebコンテンツ利用時のご注意
タッチコンテンツでのWebコンテンツはSTB Type2、RDS SH BOX、RDS POPシリーズでのみ表示可能です。
PC表示とサインエージ表示は異なりますので、実際の表示画面でご確認ください。

OK キャンセル

(参考) Webコンテンツ操作ツール



■Webコンテンツプロパティ
レイアウトマップ上に配置されているWebコンテンツオブジェクトをクリックすると表示されます。

①最前面へ・②最背面へ
Webコンテンツでは使えません。

③最大化
Webコンテンツのオブジェクト領域を画面全体に広がります。

④コピー
Webコンテンツでは使えません。

⑤URL
表示するWebコンテンツのURLを入力します。

⑥URL確認
入力したURLのページが別のタブに表示されます。入力したURLが適切かどうかを確認してください。
表示内容の詳細確認は、STBと表示装置を接続して確認してください。

⑦座標/サイズ設定
コンテンツの座標/サイズを指定できます。
～設定条件～
・X座標に指定可能な値：
0～[画面の幅 - オブジェクトの幅]
・Y座標に指定可能な値：
0～[画面の高さ - オブジェクトの高さ]
・幅と高さに指定可能な値：
[15px] 以上 [画面サイズ] 以下

⑧タッチ操作の許可
タッチ操作の許可を指定できます。

⑨操作ボタンの表示
Webコンテンツ右下にWebコンテンツ操作ツール（戻る・進む・リロード・HOMEボタン）を表示させるかどうかを決定します。

付録：プロパティ設定詳細

THETA静止画・THETA動画プロパティ

THETA静止画プロパティ

① 最前面へ ② 最背面へ ③ コピー

④ 素材選択

画像 IMG_8034.JPG

⑤

☒ 自動回転する

回転方向 右

回転速度 3

☐ 初期表示の向きを指定

前後 5

上下(角度) 0

左右(角度) 0

⑦ X座標 0 Y座標 0 幅 1920 高さ 960

OK キャンセル

THETA動画プロパティ

① 最前面へ ② 最背面へ ③ コピー

④ 素材選択

動画 THETAsample.mp4

⑧

☒ ループ再生する

⑤ ☒ 自動回転する

回転方向 右

回転速度 3

☐ 初期表示の向きを指定

前後 5

上下(角度) 0

左右(角度) 0

⑦ X座標 0 Y座標 0 幅 1920 高さ 960

OK キャンセル

■THETA静止画・動画プロパティ
レイアウトマップ上に配置されているTHETA静止画・動画オブジェクトをクリックすると表示されます。

①最前面へ・②最背面へ

③コピー

THETA静止画・動画では使えません。

④素材選択ボタン

素材を選択します。素材一覧ダイアログが表示されます。

⑤自動回転

THETA静止画・動画を自動的に回転させるか、回転させる場合は回転方向と速度を指定します。

⑥初期表示の向きを指定

THETA静止画・動画の初期表示の向きを指定できます。

⑦座標/サイズ設定

コンテンツの座標/サイズを指定できます。

～設定条件～

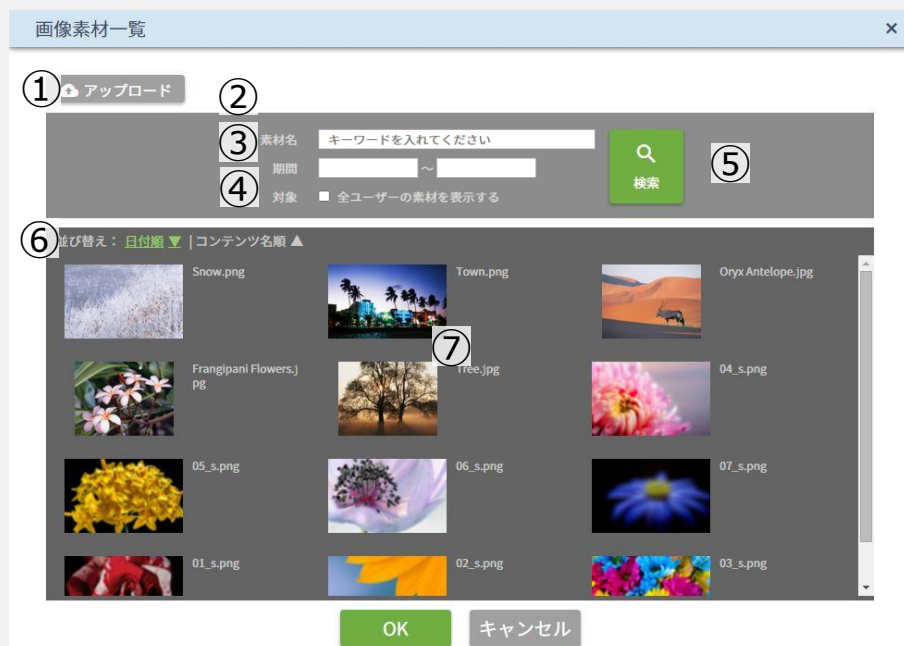
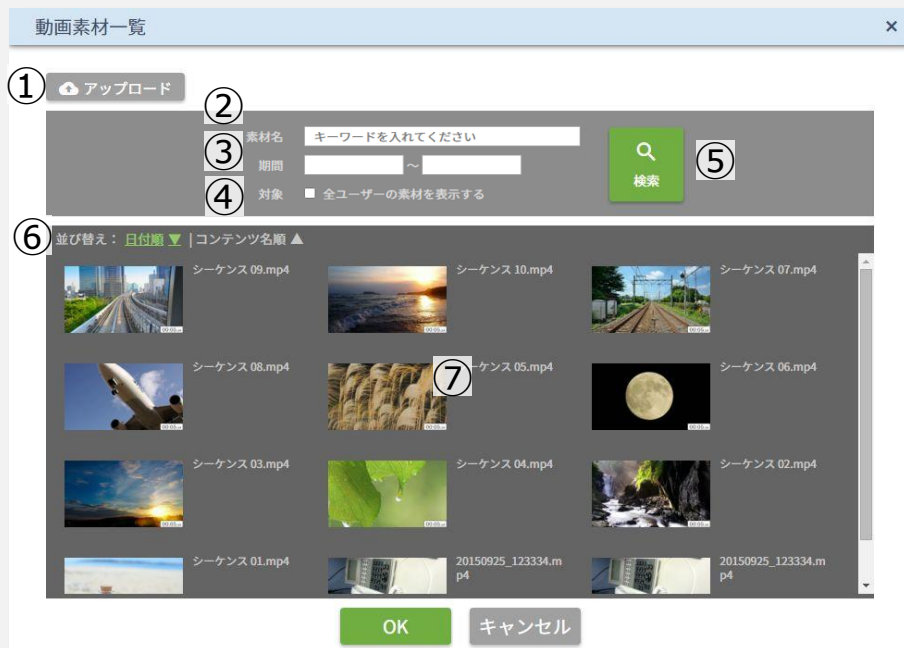
- ・X座標に指定可能な値：
0～[画面の幅 - オブジェクトの幅]
- ・Y座標に指定可能な値：
0～[画面の高さ - オブジェクトの高さ]
- ・幅と高さに指定可能な値：
[15px] 以上 [画面サイズ] 以下

⑧ループ再生

THETA動画をループ再生するか指定します。

付録：ダイアログ

素材一覧ダイアログ



■ 素材一覧

- ・ 画像
- ・ 動画
- ・ 言語アイコン

を選択する際に表示されるダイアログです。

① アップロード

ボタンを押して、アップロードしたい素材を選択し、「開く」ボタンを押すとアップロードされ一覧に表示されます。

② 素材名

検索したい素材名を入力します。素材名の一部でも検索可能です。(OR検索機能あり)

③ 期間

入力枠内をクリックすると表示されるカレンダーから任意の日付を選択します。

手入力も可能です。

例)2015-01-01 (yyyy-mm-dd)

④ 対象選択

管理者、もしくは権限設定で「全ユーザーの素材を利用可能」が選択されているユーザーにのみ表示されます。

詳細は、操作マニュアル〈配信スケジュール管理編〉P213 「ユーザーの権限設定について」を参照ください。

⑤ 検索ボタン

指定した素材名、期間で検索します。

⑥ 並び替え

表示されている素材の並び替えができます。

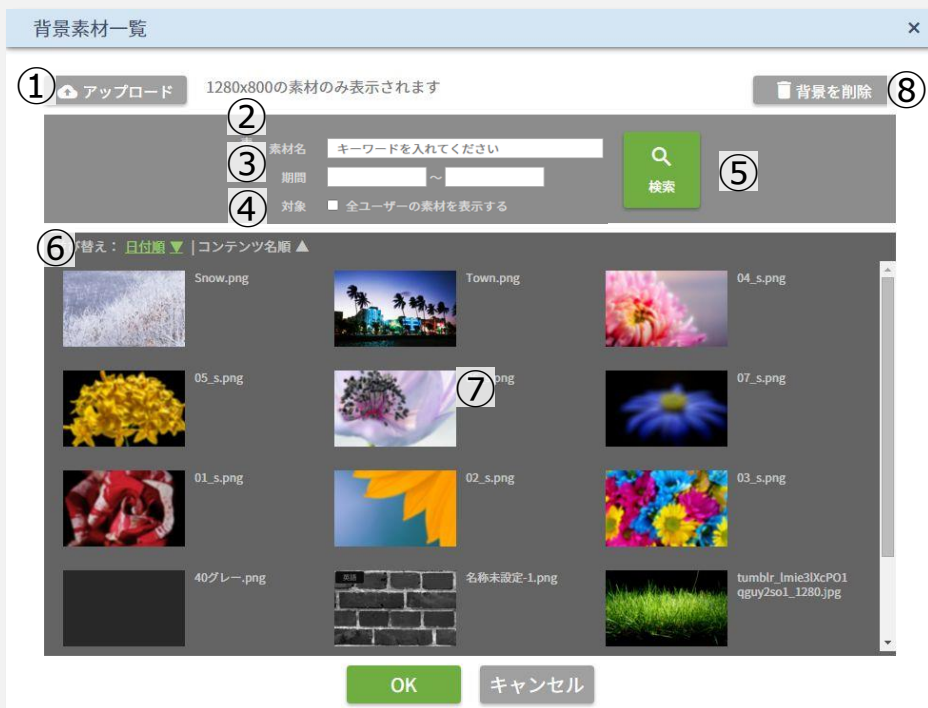
⑦ 素材一覧表示エリア

素材の一覧が表示されています。表示の一番下までスクロールすることで次の素材を読み込み、存在する分だけ繰り返し読み込みます。(一度のスクロールにおける読み込み件数は、ブラウザの表示サイズによって変わります。)

※THETA静止画の選択時は、画像素材一覧の検索結果として、縦：横が1：2の画像のみ表示されます。

付録：ダイアログ

背景素材一覧ダイアログ



■背景素材一覧

背景を選択する際に表示されるダイアログです。

①アップロード

ボタンを押して、アップロードしたい素材を選択し、「開く」ボタンを押すとアップロードされ一覧に表示されます。

※背景の場合はコンテンツの画面サイズ（1920×1080や1280×800）の画像のみ表示されます。それ以外のサイズの素材はアップロードしても表示されません。

②素材名

検索したい素材名を入力します。素材名の一部でも検索可能（OR検索機能あり）

③期間

入力枠内をクリックすると表示されるカレンダーから任意の日付を選択します。

手入力も可能です。

例)2015-01-01 (yyyy-mm-dd)

④対象選択

管理者、もしくは権限設定で「全ユーザーの素材を利用可能」が選択されているユーザーにのみ表示されます。

詳細は、操作マニュアル〈配信スケジュール管理編〉P213 「ユーザーの権限設定について」を参照ください。

⑤検索ボタン

指定した素材名、期間で検索します。

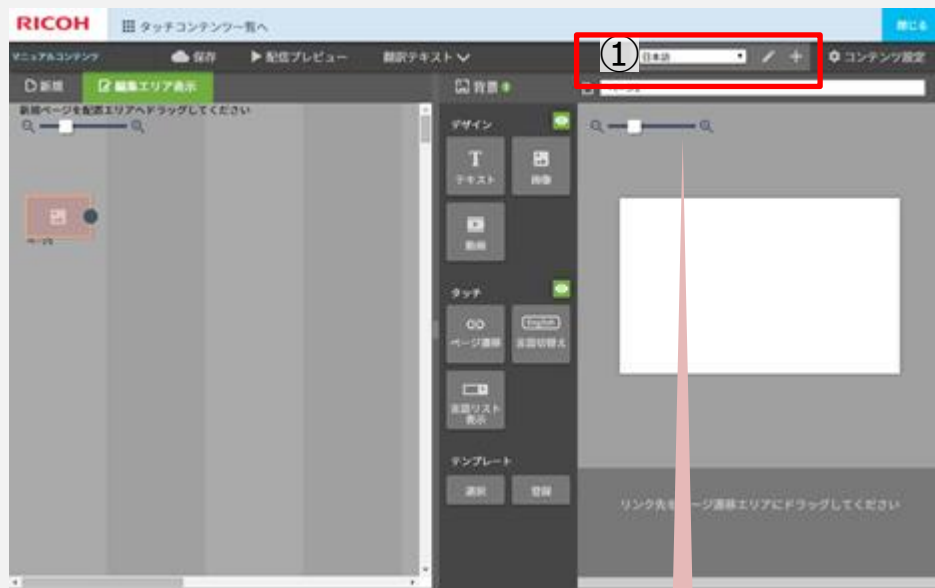
⑥並び替え

表示されている素材の並び替えができます。

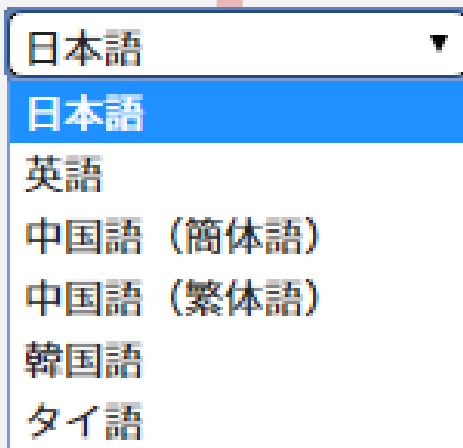
⑦素材一覧表示エリア

素材の一覧が表示されています。表示の一番下までスクロールすることで次の素材を読み込み、存在する分だけ繰り返し読み込みます。（一度のスクロールにおける読み込み件数は、ブラウザの表示サイズによって変わります）

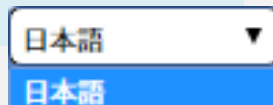
コンテンツ設定エリア 表示言語



■ 表示言語
全言語を追加登録している場合



新規作成時はデフォルト言語しか
表示されません



■ コンテンツ設定エリア

多言語化したタッチコンテンツを表示・編集する際に使用します。

追加した言語がプルダウンに表示されますので、表示・編集したい言語を選択します。

① 表示言語

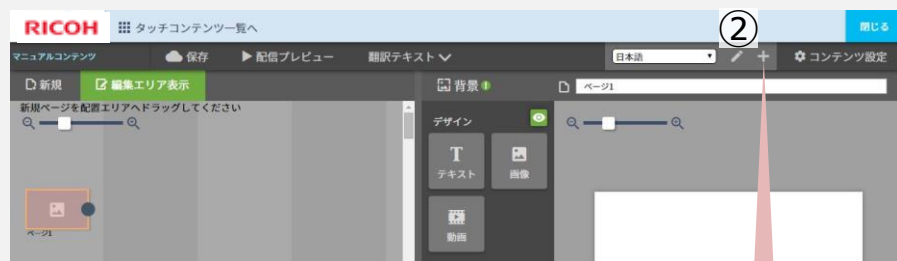
現在、表示している編集中の言語が選択されています。プルダウンから選択することで切替えられます。

※追加していない言語は表示されません。

言語の追加は言語追加ボタンから行います。



コンテンツ設定エリア 言語追加



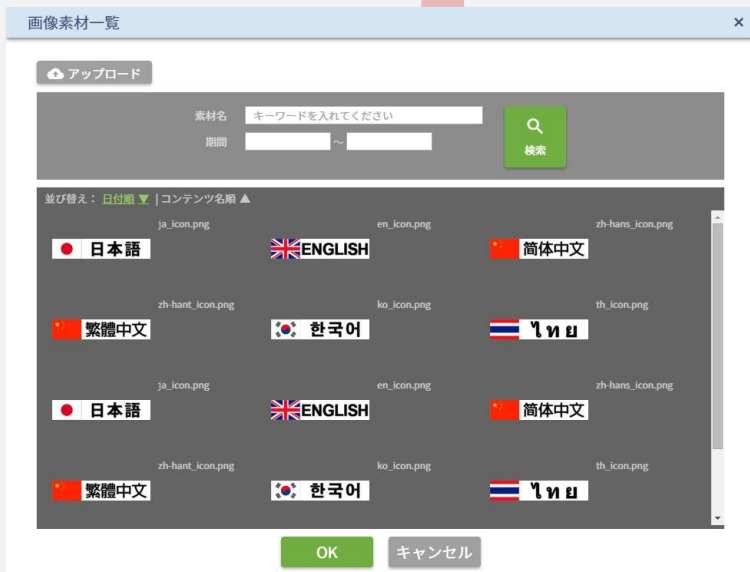
■言語追加ダイアログ



※既に追加されている
言語は表示されません

■言語アイコン一覧ダイアログ

言語アイコン一覧ダイアログから任意の画像を選択して「OK」を押すと、アイコンが変更されます。(サイズ300x60のみ)
検索方法は素材一覧検索を参照



■コンテンツ設定エリア

言語を追加する時に利用します。

②言語追加ボタン

言語を追加する場合は「+」ボタンをクリックし、言語追加ダイアログを表示します。言語追加ダイアログには以下の機能があります。

・言語

システムに登録されている言語は以下の6言語です。

- 「日本語」
- 「英語」
- 「中国語（簡体字）」
- 「中国語（繁体字）」
- 「韓国語」
- 「タイ語」

上記のうち、デフォルト言語と既に追加されているもの以外がリスト表示されます。

・並び順

表示言語のプルダウンにおける表示順を設定することができます。

・表示アイコン

デフォルトで表示アイコン画像は設定されていますが、別の画像に変更したい場合は「素材選択」ボタンを押し、表示される「言語アイコン一覧」ダイアログから任意の画像を選択しなおすことができます。

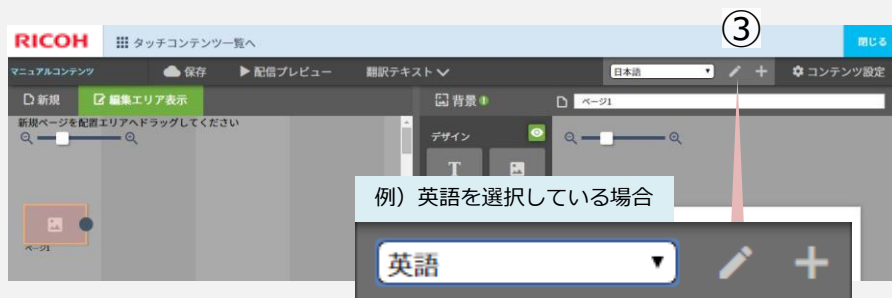
300X60の画像素材のみが利用可能です。

関連資料あり

・付録 素材一覧ダイアログ

5 タッチコンテンツの多言語化

コンテンツ設定エリア 言語編集



■言語編集ダイアログ

言語表示(プルダウン)に表示されている言語の編集ができます。言語表示で編集したい言語を選択してから押してください。



■コンテンツ設定エリア

③言語編集

表示言語（横にある登録されている言語のプルダウン）で選択されている言語に対し、編集ができます。ボタンを押すと言語編集ダイアログを表示します。

言語編集では、追加登録した言語の「並び順」「表示アイコン」の変更をすることができます。

以下は「言語追加」と同じ機能です。

- ・並び順
- ・表示アイコン

・削除

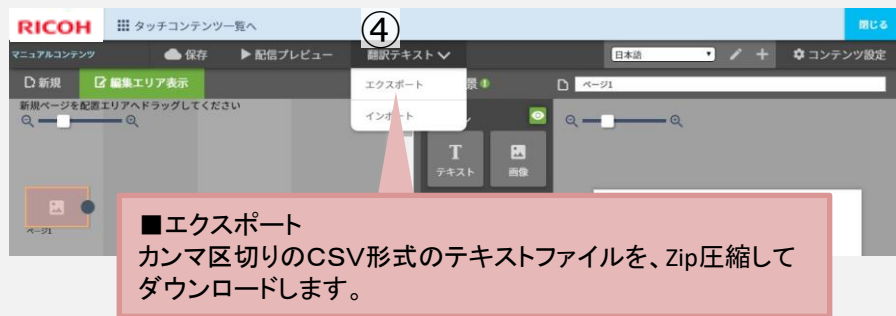
言語を削除したい場合、「削除」ボタンをクリックします。「削除確認」アラートが表示されますので、削除する場合は「OK」を選択します。

削除すると言語のプルダウンから削除され、登録した翻訳データも削除されます。

デフォルト言語は削除することはできません。

削除しない場合は「キャンセル」を選択すると、アラートが閉じ、言語編集ダイアログに戻ります。

コンテンツ設定エリア 翻訳テキスト エクスポート



■コンテンツ設定エリア

④翻訳テキスト

・エクスポート
全ページのテキストをCSV形式でファイル化、それをZip圧縮したものをダウンロードする機能です。
※出力されるテキストはデフォルト言語分のみです。
※ダウンロード時の動作や保存場所についてはブラウザの設定により異なります。

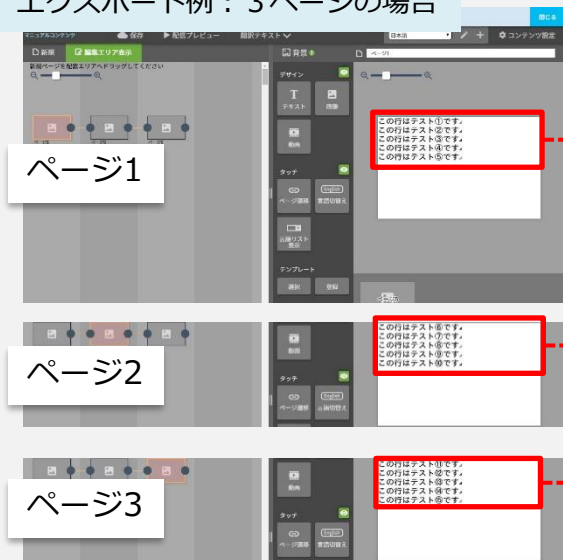
カンマ区切りでページID, 背景画像ファイル名ID, テキストID, テキストの並び順でデータは構成されています。

ダウンロードファイル名のデフォルトは「TextList.zip」です。このZIPファイルを解凍すると、「TextList.csv」というファイルが入っています。

■翻訳テキストCSVファイル (TextList.csv)

翻訳テキストボタンのエクスポートで出力されるファイル
デフォルト言語で入力された全テキスト情報をリスト化、
カンマ区切りのCSVファイルとして出力します。
(文字コード: UTF-8)

エクスポート例: 3ページの場合



```
"1","1","この行はテスト①です"
"1","","2","この行はテスト②です"
"1","","3","この行はテスト③です"
"1","","4","この行はテスト④です"
"1","","5","この行はテスト⑤です"
"2","","6","この行はテスト⑥です"
```

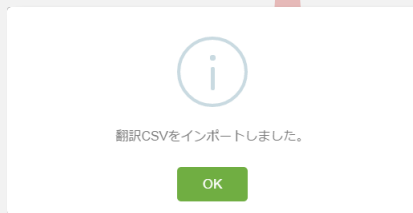


CSV形式のテキストファイルとして保存される

コンテンツ設定エリア 翻訳テキスト インポート



■インポート
エクスポートファイルに翻訳文を追加したものを取り込みます。



■コンテンツ設定エリア

④翻訳テキスト

・インポート
ボタンを押すと「テキストインポート」ダイアログが表示されます。

インポート先言語を選択します。
※インポート先言語はあらかじめ表示言語に追加しておかないと、リストに表示されません。

「ファイルを選択」ボタンで選択した言語の翻訳文が追記されている.txtファイルを選択すると、ファイル名がダイアログに表示されます。

「OK」ボタンを押すと、完了もしくはエラーのアラートが表示されます。

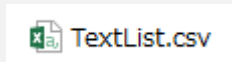
取込が完了した場合は、インポート先の言語にテキストが追加されます。

確認する場合は、表示言語を確認したい言語に変更して、ページごとに確認して下さい。

コンテンツ設定エリア インポート用ファイル編集

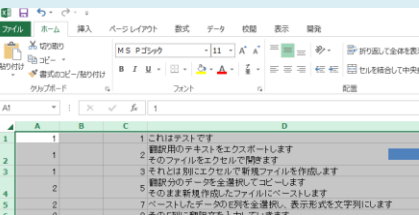
インポート用翻訳テキストファイルの編集手順

1. エクスポートしたCSV
ファイルをEXCELで開き
ます（CSV側とします）

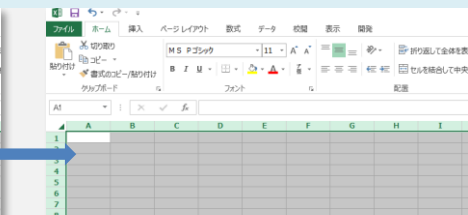


2. それとは別にEXCELファイルを
新規作成します（新規側とします）

3. CSV側のデータを全選択してコピー、新規側にペーストします



CSV側でCtrl+Aを押して全選択
その後、Ctrl+Cを押してコピー



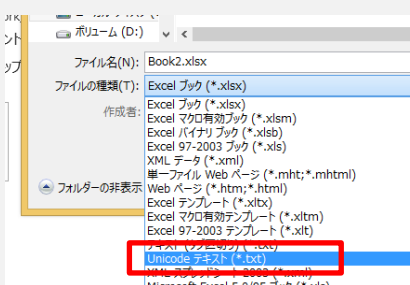
新規側でCtrl+Aを押して全選択
その後、Ctrl+Vを押してペースト

4. ペーストした新規側のE列を全
選択し、表示形式を「文字列」に
します
翻訳文はこのE列に入力します

例：追加言語が英語の場合



5. E列の入力が完了したら、ファ
イルの種類を「Unicode テキス
ト (*.txt)」に設定して保存してく
ださい。
翻訳文の入力途中や、共有する場
合は.xlsx形式で保存して下さい。



■コンテンツ設定エリア

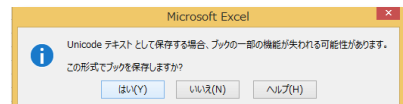
インポート用ファイル編集

翻訳テキストの機能は、デ
フォルトの言語に対する翻訳
文を、一括で入力できるよう
にするためのものです。
この機能を使えば、翻訳時に
一つ一つのテキストを選択し
翻訳文を入力する、という手
間省け、比較的簡単に翻訳
文を追加できます。

インポート用翻訳テキスト
ファイルの編集手順は左記を
参照してください。

追加したい言語ごとに同じ形
式で保存・作成したものを用
意し、各言語ごとにインポ
ートをします。

※下記警告が出ても
そのまま保存して下さい。



レイアウト編集エリア 言語切替え



言語切替えオブジェクトを追加するボタンです。
配信時、ボタンを押すと設定した言語に表示を変更します。
切替えられる言語を事前に追加しておく必要があります。



■言語切替えオブジェクト

言語切替えオブジェクトは透明です。

直接画像を選択してボタンとして表示することはできず、背景や画像等にボタンのような画像を描き、その上に言語切替えボタンを配置します。

実際のコンテンツ再生時、言語切替えオブジェクトの位置をタッチすると、その言語に表示が切替わるようになります。



背景画像または画像として、
ボタンのようなイメージを配置



その上に言語切替えオブジェクトを
配置



■レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「言語切替え」ボタンについて説明します。

・言語切替えボタン

ボタンを押すと言語切替えプロパティダイアログが開きます。

オブジェクト名と切替先言語を設定しOKボタンを押下すると、言語切替えオブジェクトが作成されます。

※切替先言語は事前に言語追加しておく必要があります。

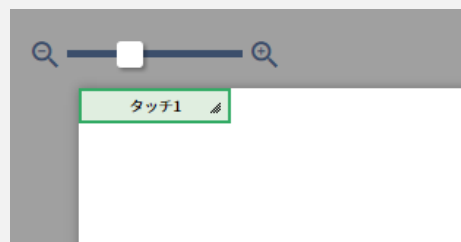
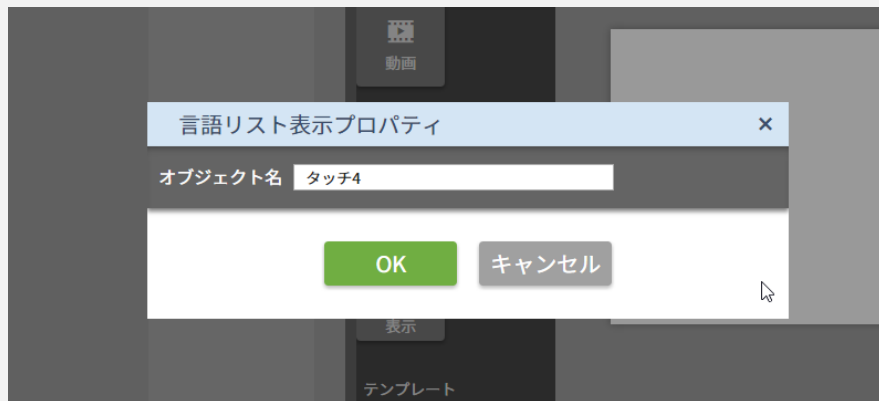
※言語切替えオブジェクトには直接画像を配置することができません。

背景画像または画像として、ボタンのようなイメージを配置し、その上に言語切替えボタンを配置します。

レイアウト編集エリア 言語リスト表示



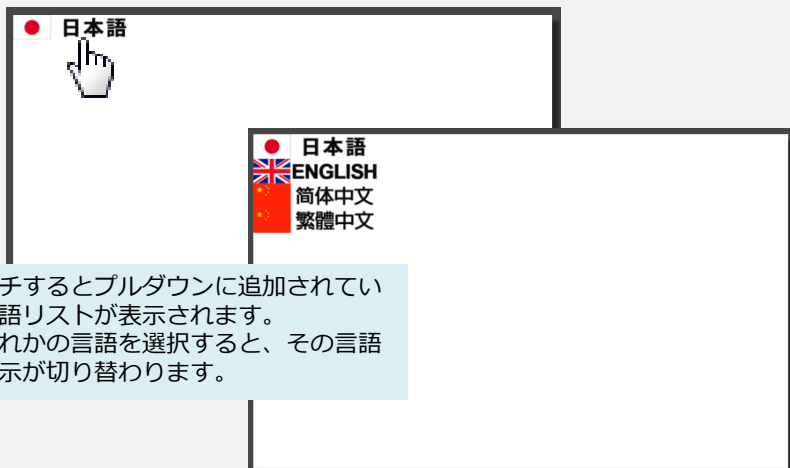
言語リスト表示オブジェクトを追加するボタンです。配信時、プルダウンで表示したい言語を選択できます。切替えられる言語を事前に追加しておく必要があります。



切替えたい言語を選択してOKを押すと、言語リスト表示オブジェクトが追加されます。

■言語リスト表示オブジェクトの動き

タッチコンテンツの再生中、オブジェクトの位置には表示している言語のアイコンが表示します。タッチすると変更可能な言語アイコンの一覧が現れ、いずれかを選択すると、その言語に表示が切替わるようになります。



タッチするとプルダウンに追加されている言語リストが表示されます。いずれかの言語を選択すると、その言語に表示が切り替わります。

■レイアウト編集エリア

ここではレイアウト編集エリア左側のボタンのうち、「言語リスト表示」ボタンについて説明します。

・言語切替えボタン

ボタンを押すと言語切替えプロパティダイアログが開きます。

オブジェクト名を設定しOKボタンを押下すると、言語リスト表示オブジェクトが作成されます。

※切替えたい言語は事前に言語追加しておく必要があります。

言語追加時のオブジェクト操作と表示について



デフォルト言語以外の表示画面には、デフォルト言語で追加した背景画像、テキスト、画像、動画が基本的には同じ位置で表示されています。言語ごとのオブジェクトは、以下のルールで変更可能です。

背景画像について

デフォルト言語の背景画像が表示されます。
言語ごとに背景画像の変更も可能です。

テキストについて

追加した言語のテキストオブジェクトは右図のように、デフォルト言語に入力している文章は表示されません。
クリックして表示されるダイアログから翻訳文を入力すると表示されます。
言語ごとのリサイズや、配置位置の変更も可能です

画像・動画について

言語を追加した直後はデフォルト言語の内容と全く同じものが表示されますが、言語ごとに画像や動画を変更することが可能です。
但し、言語ごとのサイズや配置位置の変更はできません。



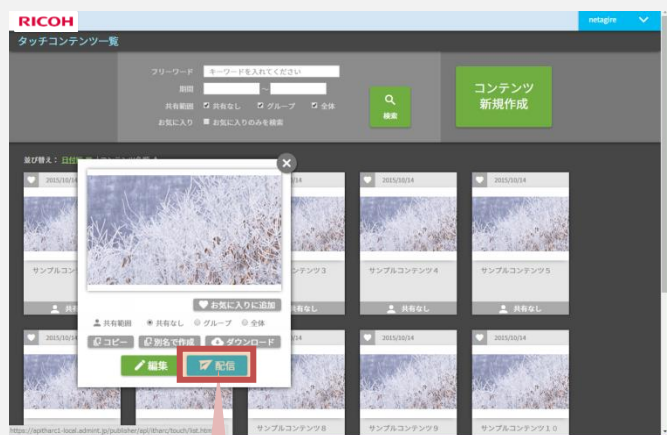
タッチ系オブジェクト（ページ遷移、言語切替え、言語リスト表示）については、言語ごとに変更できません。

■言語追加時のオブジェクト操作と表示について

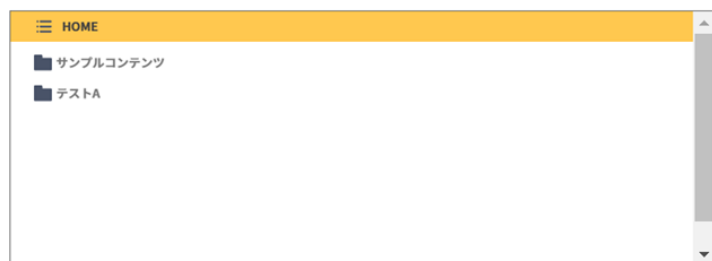
言語を追加すると、デフォルト言語のオブジェクトを元に、追加した言語用の表示画面が生成されます。

背景画像、テキスト、画像、動画、THETA静止画、THETA動画の各オブジェクトについては言語ごとに変更が可能です。

ただし、タッチ系オブジェクト（ページ遷移、言語切替え、言語リスト表示）については、言語ごとに生成はされず、デフォルト言語以外の画面では変更もできません。



配信先の選択

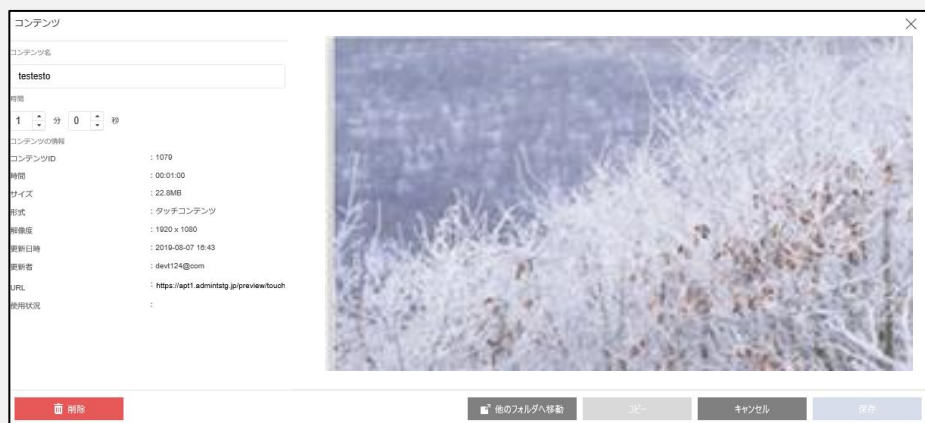


OK

キャンセル

「配信先の選択」で選択したフォルダにコンテンツが登録されます。

タッチコンテンツも、従来の動画・静止画コンテンツなどと同様、コンテンツ情報を編集することができます。



■ 配信設定

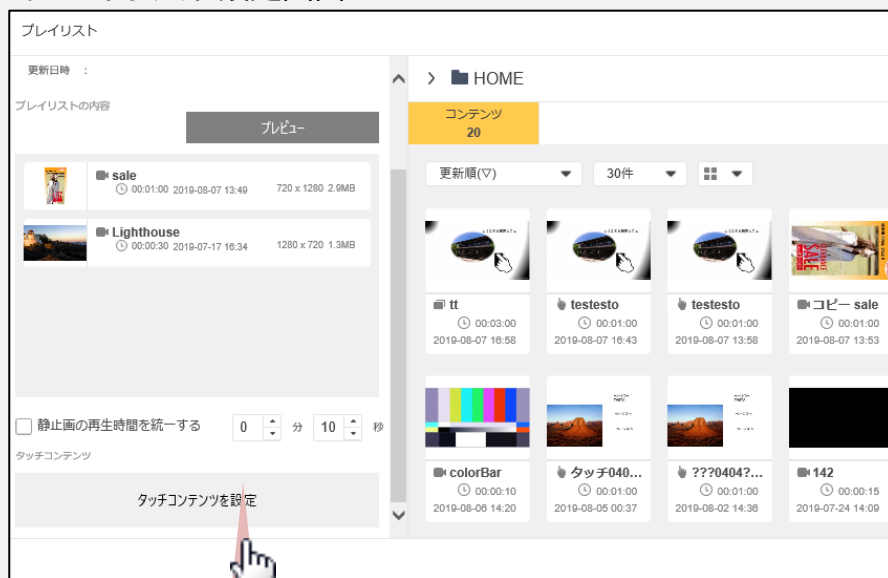
配信ボタンを押し、配信先を選択することで、指定したフォルダにコンテンツを配信できます。

コンテンツ名、時間を編集できます。

コピーはできません。

※タッチコンテンツも他のコンテンツと同様にプレイリスト、時刻表、週間パターン、コンテンツパックに登録できます。

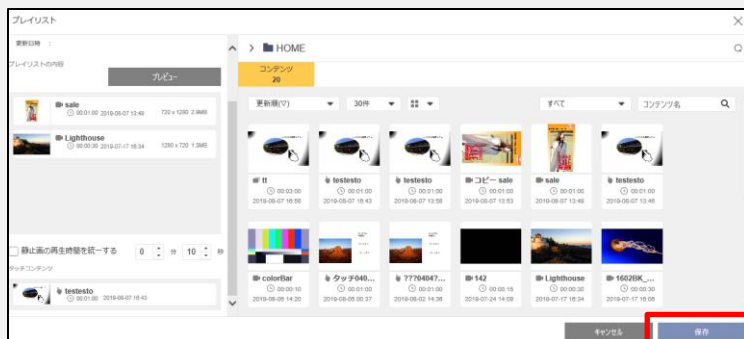
プレイリスト設定画面



タッチコンテンツ設定をクリック



プレイリスト再生中に切り替えたいタッチコンテンツを[再生するコンテンツ]へドラッグする。



保存する。

■プレイリスト再生中にタッチコンテンツに切り替えるプレイリストの作成。

他のコンテンツが再生中に表示装置の画面をタッチすると、タッチコンテンツに切り替わる機能です。

端末管理画面

ダッシュボード画面の[ログダウンロード]をクリックします。



■タッチ操作ログダウンロード。

タッチコンテンツを配信した端末において、タッチコンテンツ使用状況のログをダウンロードできます。



ログダウンロードの画面にて、ログ種別で「タッチコンテンツ操作ログ」を選択のうえ、ダウンロード期間、出力形式、端末指定を行い、「ダウンロード準備開始」をクリックします。



「ダウンロード開始」のボタンが表示されたら、クリックします。

取得したログの例

タッチされた：
端末管理番号、機番、端末名、フォルダ名、操作日時、コンテンツID、コンテンツ名、言語、ページ名、オブジェクト名

端末管理番号	機番	端末名	フォルダ名	操作日時	コンテンツID	コンテンツ名	言語	ページ名	オブジェクト名
			テスト > ランニング1	2023/2/16 15:33	2362	4GBタッチコンテンツ	ja	ページ1	タッチ7
			テスト > ランニング1	2023/2/16 15:33	2362	4GBタッチコンテンツ	ja	ページ2	タッチ3
			テスト > ランニング1	2023/2/16 15:33	2362	4GBタッチコンテンツ	ja	ページ3	タッチ5
			テスト > ランニング1	2023/2/16 15:33	2362	4GBタッチコンテンツ	ja	ページ4	タッチ8
			テスト > ランニング1	2023/2/16 15:34	2362	4GBタッチコンテンツ	ja	ページ5	タッチ9

取得のログはCSVファイルでダウンロードされます。

フォルダのデータについて、階層構造の場合は > で区切って出力されます。

ログのアップロードされるタイミングについては、操作マニュアル〈配信スケジュール管理編〉のP24「各種ログをダウンロードする」を参照ください。